

未来の自分発見

K o m a t s u  
U n i v e r s i t y  
2 0 2 7



公立小松大学



## こまつから、未来へ。



## プロローグ ■

大学設立の趣旨	03
理事長・学長 挨拶	05
副学長等 / 校歌	07
理事等 / シンボルマーク	08

## 学部 ■

基本理念 / 教育理念	09
学びのステップ / 共通教育科目	11
生産システム科学部 生産システム科学科	13
保健医療学部 看護学科	17
保健医療学部 臨床工学科	21
国際文化交流学部 国際文化交流学科	25
学部入試情報	29

## 大学院 ■

サステイナブルシステム科学研究科	
教育・研究の特色	31
生産システム科学専攻	33
ヘルスケアシステム科学専攻	35
グローバル文化学専攻	37
大学院入試情報	39

## キャンパスガイド ■

教員の研究内容	41
国際交流 / 課外活動	43
就職支援 / 学生支援	45
学納金・奨学金・学生寮	47
キャンパス紹介	48
小松市紹介 / アクセス	49

少子高齢化、グローバル化、技術革新など  
私たちを取り巻く社会や環境はめまぐるしく変化しています。

公立小松大学は、そのような急速に変化する  
社会のニーズに的確に応えていくため、2018年4月に開学しました。

小松短期大学とこまつ看護学校にゆかりをもつ  
「生産システム科学部 生産システム科学科」、  
「保健医療学部 看護学科・臨床工学科」、  
「国際文化交流学部 国際文化交流学科」の3学部4学科からなります。

本学では、4年間の教育課程の中で、高度な専門知識・能力だけでなく、  
変化に富む現代社会において活躍するための基盤となる豊かな教養と  
多角的な視野で物事を捉える力を身につけます。

さらに、2022年4月に、地域・国際社会の持続可能性と  
その実現につながるシステム構築を担う人材育成を目指し、  
「生産システム科学専攻」、  
「ヘルスケアシステム科学専攻」、  
「グローバル文化学専攻」の3専攻からなる  
大学院サステイナブルシステム科学研究科を開設しました。

本学ではこれからも、  
地域の企業・自治体や人々と連携する教育を展開し、  
様々な人々との出会いや交流を通して、  
豊かな人間性と  
人と関わりながら仕事を進める能力を育み、  
地域 (Local) と世界 (Global) の将来を見据え活躍できる  
グローバル (Glocal) 人材を育成します。

中央第2キャンパス  
(ウレシヤス小松 4階)



粟津キャンパス

末広キャンパス

中央キャンパス  
(こまつアズスクエア 2・3階)

小松駅

# 学びを通し、内なる宝を磨き、

公立小松大学のパンフレットへ、ようこそお越し下さいました。私どもの日々様々な姿に触れて頂ければ、誠に幸いに存じます。

本学は、秀でたモノ作り、心身にわたる健康、豊かな文化の創造など幅広い分野の教育研究を展開する総合大学です。平成30(2018)年の開学以来、特に教職員、学生がお互いに親しく大学生活を送る環境を整えつつ今日に至ります。

学ぶ皆さんが選ばれるのは、具体的には、生産システム科学部、保健医療学部、国際文化交流学部、いずれも現代的なニーズに即し、将来性に満ちた魅力あふれる分野です。これまで、意義深い学生生活を送られた1,166名の卒業生が例年、地元はじめ大変高い就職率を保ち続けているのもその表れの一つと言えましょう。さらに、本学は既に大学院を設置して修士課程修了者を送り出しており、来年には博士課程が完成予定です。

こうした本学の歩みは、実に小松市民、近隣市町の方々、石川県民の皆様をはじめとする多くの関係の方々の温かい御支援の賜物であり、心から御礼申し上げます。これにお応えするためにも、本学一同、心一つに、小松の地から地域と国家と世界に貢献する教育研究機関として大いに成長していきたいと願っております。

時あたかも、一昨年、北陸新幹線の小松駅が開業し、中央キャンパスはまさに新幹線直結の環境となりました。また、隣接する新しいビルの明るいフロアーに中央第2キャンパスが開かれ、地域はもとより全国から集まる全学部生が大学生活の前半をともに過ごす勉学条件も一層充実しました。

本学は、こうした絶好の環境条件を十分活かしながらも、それに安住することなく、創立時の大学憲章の精神に常に立ち返り、一層質の高い研鑽の場としてその目的を達成するよう努めてまいります。

小松は、古くから、よき人づくりの下、産業の振興、自然の尊重、そして学問文化の隆盛によって知られる土地柄です。本学に関わる人は皆、一朝一夕に築かれたのではないその素晴らしさを改めて肌で感じ、誇りを覚えることでしょうか。私どもはその幸いを胸に、この地に立つ本学がさらに優れた教育研究の場となるよう、微力を尽くしたいと念願致します。

どうかますますの御支援御鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

## 理事長

# 小松 親次郎

### 略 歴

1956年西独生まれ。早稲田大学政治経済学部卒業。1981年文部省(現文部科学省)入省。1988年～1990年石川県庁勤務。大学振興課長、私学部長、研究振興局長、初等中等教育局長等を経て文部科学審議官。2020年駐コスタリカ特命全権大使。退官後、政策研究大学院大学特任教授等。2026年より現職。経済協力開発機構(OECD)教育研究革新センター日本代表理事、国際大学理事等を務める。



# 自らと社会の未来を拓く

公立小松大学は、2018年4月に設立された新しい大学ですが、その前身である小松短期大学（1988年設立）やこまつ看護学校（1995年設立）の時代から、ここ南加賀において、地域で活躍する基盤的人材を工学や看護の分野で育成してきました。現在では、小規模ながらも、理工分野（生産システム科学部生産システム科学科）、医療保健分野（保健医療学部看護学科、臨床工学科）、人文社会分野（国際文化交流学部国際文化交流学科）の3学部4学科を備えた総合大学として、教育と研究、社会貢献を通じて、地域の活性化と課題解決に努めているところです。

公立小松大学は、この小規模総合大学のスケールメリットとこれまでの地域との深いつながりを生かしながら、学生一人ひとりに寄り添ったきめ細かい学生支援を提供しながら、「人間・社会・歴史・自然と科学技術を総合的に捉える分野横断的な教育と、実践的な地域課題解決型学修」（大学憲章）を行い、主体的な学び合いを展開することで、グローバルなマインドとスキルを身につけた「グローバル人材」を育成しています。さらに、現代社会におけるDXやGX、AI技術の進展、さらにはSTEAM教育の必要性を意識したアクティブラーニング等の推進を通じて、生涯にわたって学び続ける主体的な学習者を涵養しています。

また、大学院に関しては、公立小松大学は、サステイナブルシステム科学研究科（博士前期および後期）を擁し、今後の世界と地域社会の持続可能性とその実現につながるシステム構築を担う、高度専門人材の育成を行っています。そして、大学院教育の前提として、各教員の専門性に根差した先進的な個人研究および共同研究を展開しており、これが本学の高い研究実績につながっています。

公立小松大学は、地域のさまざまなステークホルダーと協働しながら地域の活性化と地域・国際社会の課題の解決を目指していきます。

みなさん、公立小松大学で共に学び、共に成長し、共に社会に参画しましょう。

## 学 長

## 志村 恵

### 略 歴

1957年 高知県須崎市生まれ  
 1981年 名古屋大学文学部卒業（ドイツ文学専攻）  
 1986年 ドイツ・ミュンヘン大学哲学学部留学（ドイツ学術交流会奨学金）  
 1987年 名古屋大学文学部助手（ドイツ文学研究室）  
 1991年 金沢大学文学部講師（ドイツ語学・ドイツ文学コース）  
 2008年 同大学人間社会学域教授  
 2009年 同大学留学生センター長  
 2012年 同大学学長補佐（学生支援担当）  
 2018年 同大学国際学類長  
 2020年 同大学副学長（国際担当）  
 2024年 公立小松大学副学長（教育担当）・理事  
 2026年 公立小松大学学長・副理事長



## 副学長

理事  
副学長（教育担当）  
佐川 哲也



## 学長補佐

学長補佐  
（大学改革担当）  
酒井 忍



学長補佐  
（教育・国際交流担当）  
小原 文衛



学長補佐  
（研究担当）  
高木 祐介



## 学部長・学科長・専攻長

生産システム科学部長  
生産システム科学専攻長  
上田 芳弘



生産システム科学科長  
香川 博之



保健医療学部長  
看護学科長  
徳田 真由美



ヘルスケアシステム科学  
専攻長  
彦 聖美



臨床工学科長  
北浦 弘樹



国際文化交流学部長  
グローバル文化学専攻長  
中子 富貴子



国際文化交流学科長  
杓谷 茂樹



## 大学校歌「光より速きわれら」

大学校歌は、日本を代表する作詞家 なかにし礼さん、作曲家 千住明さんのお二人が、大学創設にかける市民や関係者の熱い思いに共感し、手がけられました。「一瞬一瞬、誰にも負けず、光より早く前進する気持ちであってほしい」というエールが込められています。(P01参照)

作 詩 なかにし 礼

1938年生まれ。立教大学文学部仏文科卒業。作詞家として「石狩挽歌」「時には娼婦のように」他多くのヒット曲を生み「天使の誘惑」「今日でお別れ」「北酒場」で日本レコード大賞を3回受賞。他にも日本作詩大賞など受賞歴多数。2000年、小説『長崎ぶらぶら節』で直木賞を受賞。2020年12月逝去。

作 曲 千住 明

1960年東京生まれ。東京藝術大学作曲科卒業。同大学院を首席で修了。作曲家・編曲家・音楽プロデューサーとしてグローバルに活躍。'97年第20回、'99年第22回、'04年第27回日本アカデミー賞優秀音楽賞等受賞歴多数。東京藝術大学客員教授。

理事・監事	氏名	役職	担当分野
理事長	小松 親次郎		
副理事長	志村 恵	学長	
理事	佐川 哲也	副学長	教育
理事	山本 周	前 小松市社会福祉協議会会長	地域連携
理事	和田 学	小松商工会議所会頭	産業界連携
理事	鈴木 康夫	株式会社 Bizitsパートナーズ 代表取締役会長	NextStage
監事	松本 哲哉	弁護士	
監事	能登 宏和	税理士	

客員教授・特任教授	氏名	役職	担当分野
顧問 アドバイザー・フェロー	林 勇二郎		
クリエイティブ・フェロー	黒本 和憲		
アドバイザー・フェロー	横本 美津子	コマツ 取締役(兼)常務執行役員(人事・教育・安全・健康管理・サステナビリティ管掌)	
客員教授	高橋 泰	国際医療福祉大学 教授	
客員教授	田嶋 伸博	株式会社 タジマホールディングス 代表取締役	
客員教授	矢部 彰	国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO)イノベーション戦略センター サステナブルエネルギーユニット フェロー	
客員教授	加藤 浩晃	デジタルハリウッド大学大学院 特任教授 東京科学大学医学部 臨床教授	
客員教授	鍾 以江	澳門大学 日本語学科 Associate Professor	
客員教授	盛永 審一郎	富山大学名誉教授	
客員教授	谷口 真人	大学共同利用機関法人 人間文化研究機構 総合地球環境学研究所 特任教授(研究教育部)	
客員教授	長尾 誠也	金沢大学 環日本海域環境研究センター 教授(総合環境領域)	
客員准教授	藤原 壯	ドイツ国物理療法・リハビリテーション 専門医 Drei-Burgen-Klinik Bad Kreuznach 医師	
特任教授	榎本 博之	B-Bridge International, Inc. President & CEO	国際・地域連携
特任教授	井関 尚一		保健医療
特任教授	谷内 正立		産官学連携
特任教授	林 潔		産官学連携
特任教授	川上 文清		産官学連携
特任教授	村瀬 道雄	株式会社 原子力安全システム研究所 主席研究員	産官学連携
特任教授	上田 隆司	金沢大学 名誉教授	産官学連携
特任教授	岡本 長	金沢赤十字病院 医療技術部 臨床工学技術科 臨床工学技術技師長	臨床工学科 実習
特任教授	要田 宏樹	金沢医科大学病院 医療技術部 副部長 医療機器管理部門 技師長	臨床工学科 実習
特任教授	村上 洋子		国際交流・日本語教育
特任教授	阿部 一郎		多文化共生
特任准教授	野口 淳	産業技術総合研究所 外来研究員	大学院
特任准教授	村野 正景	静岡大学 大学院情報学領域 准教授	大学院
特任講師	北村 ピニダ		国際交流・日本語教育



## シンボルマークについて

シンボルマークは、山崎直子氏(宇宙飛行士)の監修によるものです。

「知性や精神を表す青色」と「安定や無限を表す黒色」は、本学の目指す「こまつから未来へ」という方向を示しています。そして、宇宙の中を廻る青く輝く地球を連想させるものでもあります。

基本理念

地域と世界で活躍する人間性豊かなグローバル人材を育成する大学  
 持続的発展に向けて生産システムや人間の健康医療の科学技術を革新し、異文化交流を推進する大学

地域に対して貢献し、地域によって支えられ、地方を共創する大学

入学者受入方針

アドミッション・ポリシー

本学は、基本理念に共感し、  
 十分な基礎学力とともに、  
 次のような資質を有する学生を求めます。

学習意欲と探求心を持って自己実現を目指す人

豊かな教養を身につけ、地域社会と人類の発展に  
 寄与しようと努力する人

社会が抱える問題について主体的に学び、  
 その解決に取り組む意欲のある人



教育理念

確かな基礎知識と高度な専門能力の修得に向けた主体的な学びと組織的な教育

人間・社会・自然と科学技術の発展を総合的に捉える先駆的な科学教育

人間性豊かな市民、応用力のある専門職業人、グローバル人材を育成する地域と協働した教育



教育の特色

本学は、国際社会で通用する能力やグローバルな視点・経験を有し、地域の活性化や持続的発展に貢献できるグローバル人材を養成するための教育を実施します。

学部学科構成

学部	学科	コース	定員
生産システム科学部	生産システム科学科	生産機械コース	80
		知能機械コース	
保健医療学部	看護学科		50
	臨床工学科		30
国際文化交流学部	国際文化交流学科		80
合計			240

# 学びのステップ

共通教育科目は全学部ともに  
中央キャンパスと中央第2キャンパスで学びます。

4年間の学修で共通教育科目、専門基礎科目、専門科目を段階的に履修し、幅広い教養と専門知識を身につけます。

	1年次	2年次	3年次	4年次
生産システム科学部	共通教育 中央キャンパス 中央第2キャンパス	専門教育 栗津キャンパス 末広キャンパス 中央キャンパス・中央第2キャンパス		
保健医療学部				
国際文化交流学部				
カリキュラム	共通教育科目 幅広い知識、洞察力、思考力、理解力を養い、専門分野を学ぶ上で必要となる素養を身につけます。	専門基礎科目 共通教育科目を通じて修得した幅広い教養と、論理的思考力を土台として、専門教育の基礎となる知識、能力を身につけます。	専門科目 専門分野に関する高度な知識と応用力を体系的に修得し、地域や世界の課題を主体的に発見し解決する力をつけます。	

## 共通教育科目



### 幅広い教養と基礎的能力、豊かな人間性を培います。

全学部共通で基礎となる知識、能力を確実に身につけるために必要となる幅広い知識、洞察力、思考力、理解力を養います。これらの能力を獲得するための幅広い分野の科目を「導入科目」、「一般科目」、「英語科目」、「その他外国語科目」の4つのカテゴリに分類しています。異なる学問分野の学生が同じ空間で学習し、交流することで、自身の専門分野を取り巻く状況を広く理解し、専門教育に多面的な角度から取り組むための視野と思考力を育むことを目指します。

#### 導入科目

大学での学修をスタートさせるにあたって必要となる基礎知識やスキル、キャリアデザインを学びます。

大学生活と南加賀の歴史と文化/アカデミック・スキルズ/ キャリアデザイン・チーム論/ 基礎ゼミ など

大学での学修の基礎となる集団討論・情報収集・整理・文章作成に関する多面的なスキルを修得します。グループワークによるプレゼンテーションの作成・発表などアクティブラーニングをとり入れています。

#### 一般科目

幅広い教養と豊かな人間性を養成します。

##### 人間力

人間の思考や行動、文化について学び、コミュニケーション能力、表現力の養成を通じて豊かな人間性と国際的な視野を養います。

哲学 / 心理学 / 日本の伝統芸能 / 文化人類学 / 医療と文化 / 文章表現法 / 言葉と文化 など

##### 社会力

政治、経済、法などの社会システムに関する基礎知識を学び、成熟した社会を構成する一員としての倫理観と社会全体を広く捉える能力を身につけます。

日本産業史 / 自然資源と環境問題 / 経済学 / 政治学 / 社会学 / 公共政策論 / 社会福祉論 など

##### 科学力

科学技術の発展による生命、環境、エネルギーの進歩や高度情報化に関して学び、社会の発展がもたらす恩恵と今後の課題について、未来の社会のためのより良い選択肢を科学的知見に立って検証・分析を行うことで、課題解決のための合理的、批判的思考力を養います。

現代科学技術論 / クリティカルシンキング / データ科学と社会 / 情報処理応用 / 統計学 など

諸科学が現代科学技術のなかでどのように役立っているかを理解します。さらにSDGs (Sustainable Development Goals) の中に掲げられた個々の目標と地球環境、地方創生等との関わりについて理解を深めます。

##### 健康と体力

自らの健康に対する理解を深め、生涯を通じてスポーツや健康づくりを楽しむための意識を涵養します。また、団体競技を中心に取り組むことで協調性とコミュニケーション能力の向上を図ります。

健康と体の科学 / スポーツ演習 (バレーボール、硬式テニス、卓球、バドミントン)

#### 英語科目

国際社会のコミュニケーションツールとして多くの場面で必要とされる英語を必修科目として学ぶことで、実践的運用能力を確実に身につけます。

#### その他 外国語科目

中国語、韓国語、フランス語、ドイツ語、スペイン語から選択し、基本的な文法とコミュニケーション能力の修得を目指します。

(専門基礎科目・専門科目に関する詳細は各学科の紹介ページをご覧ください。)

# 生産システム科学科

粟津キャンパス 80名

Department of Production Systems Engineering and Sciences

学科のサイトはこちらから



機械・電気・情報を組み合わせて  
考える力を身につける。



## 学科概要と特色

本学科は、機械工学を中心に、電気・電子工学、情報工学の専門知識・能力を幅広く身につけ、地域社会と世界の持続的発展に貢献する人材を育成することを目的としています。現在クラウドなどの情報通信技術を活用したものづくりが進展しており、このような変化に対応するためには、幅広い分野を組み合わせることができる人材が必要とされています。本学科では、1年次～2年次前期まで数学や物理学、プログラミングなどの工学全般に関連する基礎学力を身につけます。2年次後期から、設計・加工、電気を学ぶ「生産機械コース」と情報や人工知能、センサを学ぶ「知能機械コース」に分かれて、より専門的な能力を身につけます。ただし、コースを越えて幅広く学ぶこともできます。

### □ 生産機械コース

環境に配慮した生産システムを実現するために必要なエネルギーや材料、設計、加工、電気機器に関する知識を総合的に修得できます。さらに 3D CAD やシミュレーションツールを用いた機械の設計技術を修得できます。

### □ 知能機械コース

情報通信技術を活用したものづくりを実現するために必要な情報科学、計算機、人工知能に関する専門知識を総合的に修得できます。また、人工知能モデルの構築に必要なプログラミング技術や情報処理技術を身につけます。



## 養成する人材像

- 南加賀地域における知の拠点として、地域に確固たる軸足を置きながら、現代社会全体が直面している地球環境と高度情報化社会などの世界的課題の解決に向け、機械工学と電気・電子工学、情報工学の分野の専門知識・能力を広く修得した人材
- 自然及び社会と共生する生産システムの構築によりサステイナブル（持続可能な）社会の実現に資する事ができる人材
- 地域社会と世界の持続的発展に向けた生産システム構築に関し、広い視野と高度な実践的スキルをあわせもった地域と世界に貢献できる人材

このような方の入学を期待します



ものづくりに関心がある人



機械、電気・電子、情報に関心がある人



自ら進んで学ぶ習慣がある人



仲間と連携して取り組む姿勢がある人



誠実に取り組む姿勢がある人

## 学外技術体験実習（3年次開講）

生産システム科学科では、3年次に必修科目として「学外技術体験実習」を設けており、インターンシップに相当する経験を積むことができます。特に地域企業が行っているものづくりの過程を体験することで、実践的な技術者としての能力を高めることができます。

**取得学位** 学士(工学)

卒業要件単位数：124単位以上

## Student's Voice

学生インタビュー



少人数教育や工学分野を広く学ぶことができる点に魅力を感じ進学を決めました。1つの分野を極めるのではなく、異なった分野にも柔軟に対応できる「ハイブリットに活躍できる人材」を目指し、機械、電気・電子、情報を均等に勉強しています。2年次前期に参加した機械の展示イベントで実際に働いている人の話を聞くことができ、改めて私たちの日常は機械に支えられていることを実感し、モチベーションが上がりました。現在は基本情報技術者試験の合格を目指しています。今後はTOEICでの高得点獲得や応用情報技術者試験の合格を目標に日々努力したいと思っています。

錦織 空大 さん  
生産システム科学科 4年

夢はスポーツ関連の製品や技術の開発に携わることです。卓球に打ち込んできた経験から、用具や環境がプレーに大きく影響することを実感し、現在は特にスポーツ工学に関心を持って学んでいます。夢の実現に向けて数学や物理の理解を深めるとともに、大学で学び始めたCADや製図にも意欲的に取り組んでいます。試行錯誤を重ねながら友人と協力して課題に取り組む中で理解が深まり、達成感とともに学ぶ楽しさを実感しています。親身になって質問や相談に応じてくださる先生方にも支えられ、安心して学びを深めることができる環境だと感じています。

保科 美弥 さん  
生産システム科学科 3年



## Curriculum カリキュラムの流れ

	1年次	2年次	3年次	4年次
共通教育科目	データ科学と社会／情報処理基礎／英語／統計学 など			
専門基礎科目	専門基礎科目 プログラミング／材料力学／工業熱力学／流れ学／振動工学／電気回路 など			
専門科目	専門選択科目 情報科学／ロボット機構学／電子回路／エネルギー資源と開発／インテリジェント生産システムなど			
				専門共通科目 電気制御工学／機械設計製図／機械工作実習など
				生産機械コース 機械加工学／環境適合技術論／地球環境と環境流体 など
				知能機械コース 計算機科学／人工知能／センサと通信 など

## 4年間の学修の流れ

## 〈1年次〉

導入科目、一般科目等の共通教育科目を修得します。さらに専門基礎科目を通じて、数学や物理学、化学、プログラミングなどの工学全般に関連する基礎学力を身につけます。

## 〈2年次〉

機械をつくる・動かすために必要な基礎学問である4力「材料力学」、「工業熱力学」、「流れ学」、「振動工学」に加えて、動力や通信に欠かせない「電気回路」を修得し、ものづくりに必要な基礎力を身につけます。

## 〈3年次〉

情報通信技術を活用したものづくりに必要な情報工学と人工知能を学びます。機械電気系の実験の結果を報告書にまとめるプロセスを通じて、現象を科学的に分析する高度な能力を身につけます。

## 〈4年次〉

4年間の集大成として、卒業研究に取り組みます。最先端のプラント・エネルギー、材料、加工、設計、電気・電子、情報、人工知能、データ科学に取り組む研究室があります。また、地域企業との共同研究を通じた産学連携プロジェクトも盛んです。これらの活動を通じて、高度な専門知識と、課題解決力を身につけます。

## 代表的科目

## ■ プログラミング 〈1年次〉

C言語による基礎的なプログラミングを学びます。

## ■ 機械の4力 〈2年次〉

「材料力学」「工業熱力学」「流れ学」「振動工学」

機械を設計、開発する上で不可欠な力学系の科目で、機械を構成する部材の強度・変形、熱の移動や流体の運動、および機械の動的な運動の制御などについて学びます。

## ■ 電気回路 〈2年次〉

電気エネルギーの輸送と制御は、機械や社会に不可欠なものです。直流回路、交流回路ならびに過渡現象の解析方法について学びます。

## ■ 機械設計製図 〈3年次〉

機械の設計、製作に不可欠な機械図面の描き方、コンピュータを用いた製図(CAD)を学びます。

## 〈生産機械コース〉

## ■ 機械加工学

機械製品は種々の材質と形状からなる多数の部品から構成されます。これらの部品を作成するための加工方法を学びます。

## 〈知能機械コース〉

## ■ 人工知能

人工知能の定義、人工知能による処理手続、人工知能の用途と背景について学びます。

## 学科の学びが活かせる資格・検定等

- 基本情報技術者試験 (FE)



# Department of Production Systems Engineering and Sciences

## 卒業後の進路

※円グラフデータは2025年度卒業生の実績です。  
※主な就職先・進学先は、2021~2025年度の実績です。

### 主な就職先

50音順に掲載 / 着色は公立小松大学協会の会員

進学  
36%

29人

学術研究、専門・技術サービス

6%

その他  
卸売・小売 6%

6%

建設 6%

6%

情報通信 17%

17%

就職内定率  
100%

製造  
59%

59%

卒業生  
80人

就職  
64%

51人

- |                   |   |  |   |  |   |           |
|-------------------|---|--|---|--|---|-----------|
| 製造業 ▶             | コーセル(株)<br>小松マテール(株)<br>大同工業(株)<br>福井鋸螺(株)<br>京セラドキュメントソリューションズ(株)<br>セイコーエプソン(株) | コマツ<br>CKD(株)<br>高松機械工業(株)<br>ライオンパワー(株)<br>(株)ソディック | 小松ウオール工業(株)<br>ジェイ・バス(株)<br>立山科学グループ<br>(株)アイシン福井<br>コマツNTC(株)<br>(株)ダイフク | 小松電業所(株)<br>澁谷工業(株)<br>長津工業(株)<br>イビデン(株)<br>コマツ産機(株)<br>三菱電機(株) | 小松電子(株)<br>大京(株)<br>(株)PFU<br>加賀東芝エレクトロニクス(株)<br>住友電装(株)<br>矢崎総業(株) | YKK AP(株) |
| 情報通信業 ▶           | (株)NTTデータNJK<br>富士通ネットワークソリューションズ(株)  | (株)NTTデータ北陸<br>北陸電気工事(株)                             | デンソーテクノ(株)<br>三菱電機ソフトウェア(株)<br>(株)きんでん                                    | (株)ドコモCS北陸<br>日本電設工業(株)  |   |           |
| 建設業 ▶             | (株)ウエストサークル   | (株)船井総合研究所   |   |  |   |           |
| 学術研究、専門・技術サービス業 ▶ | (株)船井総合研究所  |  |   |  |   |           |
| 卸売業、小売業 ▶         | キャノンマーケティングジャパン(株)  |  | ダイワボウ情報システム(株)  |  | 丸文通商(株)   |           |
| 運輸業、郵便業 ▶         | 西日本旅客鉄道(株) (JR西日本)  |  | 日本貨物鉄道(株) (JR貨物)  |  |   |           |
| 公務 ▶              | 財務省大阪税関 (国家一般職)   |  | 石川県庁  | 国税庁 金沢国税局  | 福井県庁  |           |
| その他 ▶             | 小松商工会議所   | 東京電力ホールディングス(株)                                      |   | (株)福井銀行  |   |           |

### 主な進学先

公立小松大学大学院  
富山大学大学院  
福井大学大学院

金沢大学大学院  
名古屋大学大学院  
北陸先端科学技術大学院大学

全就職先・進学先一覧



### 卒業生の声



中橋 謙介 さん

2023年3月 生産システム科学科卒

#### 就職先 ▶ 三菱電機株式会社

プラント建設統括部に所属し、主に公共インフラを支える電気設備の設計・計画・プロジェクトマネジメントに従事しています。大学のキャリアサポートセンターでは、実践的な所作やマインドセットの指導を受け、その経験が自己の軸を確立し、自信をもって採用選考に臨む原動力となりました。

生産システム科学科では、機械工学および情報工学を基盤に、ものづくりを構成する多様な領域を修得しました。加えて、溶接、CNC、CADといった実践的技術への理解を深め、設計から実装までを一貫して捉える視点を培いました。

軽音サークルの部長として組織づくりやイベントの企画運営に奔走したことも、今につながる貴重な経験になりました。学生時代の学びや体験を、社内外の関係者との連携や、新たな視点での業務改善提案に活かしていきたいと考えています。

### 卒業生の声



高坂 颯人 さん

2023年3月 生産システム科学科卒

#### 就職先 ▶ 株式会社 PFU

PFUは業務用スキャナーを中心に、ICTに関する製品・サービスを世界中に提供している会社です。私自身は開発職として、新製品の開発に伴う従来機種との比較や評価を担当しています。

開発のプロセスではソフトウェア、ファームウェア、ハードウェアの知識の連携が欠かせません。生産システム科学科ではこれらの知識を幅広く学ぶことができました。少人数で協力して学習を進めるグループワークを通じてコミュニケーション能力が養われたことも、スムーズに業務を行う上で自分の強みになっていると思います。今後も新しい知識のインプットに努め、その知識を活かして主体的に業務を遂行できる人材を目指します。

# 看護学科

末広キャンパス 50名

Department of Nursing

学科のサイトはこちらから



人の心身の痛みに寄り添い、  
望ましい看護ケアを提供するための  
知識・技術を身につける。



## 学科概要と特色

本学科では、「看護師」の国家試験受験資格と合わせて、人々が健康な生活を送れるよう保健活動を行う「保健師」の国家試験受験資格も選択制で取得することができます。保健師は地域の保健センターや保健所、企業などで活動しますが、病院や診療所などの医療機関で保健師資格を持った看護師として活躍することもできます。

保健師課程の選択は、25名まで可能で、2年終了時に行います。なお、編入制度は設けていません。

### 小松市の設置による看護系大学

日本には約300の看護系の大学が存在し、設置主体は、私立が7割と圧倒的に多く、国公立は3割程度です。中でも市立大学は少数であり、そのほとんどが大都市に設置されています。公立小松大学の設置主体である小松市は商業施設や病院、交通インフラが整備されたコンパクトシティで学生が学びやすい環境です。コンパクトシティの特性を生かし、地域の皆さんと協働というコンセプトの下で学生を育てています。また、末広キャンパスは実習施設となる小松市民病院や、すこやかセンターと同じ敷地にあり、小松市の医療の中核に位置しています。

### 定員50名

看護系の大学定員は40名~200名と幅広く、9割以上の大学が50名より多い募集人員としています。本学科の定員はわずか50名であり、看護学科専門課程の授業は教員を身近に感じ学修するとともに、実習においても教員の指導が行き届く環境にあります。本学科は、学生一人ひとりを大切に丁寧な教育をしています。

### 将来のチームメンバーと共に 〈臨床工学科との連携〉

1年次の医学系の授業などは、臨床工学科の学生と共に同じ教育を実施します。4年次には、両学科の学生が協働し、看護学と臨床工学それぞれの視点から、看護、そして医療の未来を考え、創出する学修を行います。看護師と臨床工学技士は将来の強力なチームメンバーです。



## 養成する人材像

次のような看護専門職業人を養成する。

- すでに生じている、または生じる可能性のある健康問題を抱える対象の状況を観察、分析し、その人にとって望ましい看護ケアを考えることができる
- 看護師として求められる知識、能力とともに、病を抱える人や老いを生きる人の心身の痛みに共感できる感性と、人としての豊かさを併せもつ
- 幅広い領域で求められる看護ケアを的確かつ柔軟に提供できる

このような方の入学を期待します



看護を学ぶ基礎学力を持った人



人々の営みや健康に関心がある人



保健医療福祉の発展に貢献する人



思いやりをもって人と接する人



様々な人々と協力できる人



Play ▶



4年生が学科の魅力語るPR動画公開中

取得学位 学士(看護学)

卒業要件単位数 : 127単位以上  
(保健師養成課程選択者 145単位以上)

## Student's Voice 学生インタビュー



オープンキャンパスで感じた先生方と先輩の温かい雰囲気が印象的で、進学を志しました。また、看護師に加えて保健師資格の取得を目指すことや、「地域」と「世界」の両面の視点を持った人材育成に力を入れていることも志望の後押しとなりました。

3年次には海外看護研修に参加し、日本以外の看護を学ぶことで視野が広がりました。現在は保健師養成課程も履修しており、将来は保健師として地域に関わる働き方にも関心があります。また、病院以外の現場で活躍する看護師や養護教諭にも魅力を感じており、幅広い選択肢を持ちながら自分に適した進路を見つけたいです。

山村 紗綾 さん  
看護学科 4年 保健師養成課程

少人数制で学生一人ひとりに教育が行き届く環境や、国試合格率の高さ、総合大学であり、多様な価値観に触れ視野を広げられる点に惹かれ、進学を決めました。キャンパス周辺の生活環境が整っていることも決め手となりました。

看護実習では、多くの記録作成や看護実践を通して困難な状況にも主体的に向き合えるようになり、自分の判断や行動に自信を持てるようになりました。また、多角的に捉え、必要な看護を考えて実践につなげる力が身についたと実感しています。将来はDMAT(災害派遣医療チーム)に所属し、災害時に被災地へ駆けつけ、支援を必要とする人々の力になりたいです。

岡村 悠沙 さん  
看護学科 4年



# Curriculum

カリキュラムの流れ

	1年次	2年次	3年次	4年次
共通教育科目	心理学/日本国憲法/英語/クリティカルシンキング など			
専門基礎科目	人の身体と心を知るステージ 生理学 など			
	人の健康問題を考えるステージ 公衆衛生学/疫病・治療論 など			
専門科目	看護とは何かを理解するステージ 医療倫理/基礎看護学/地域・在宅看護論/精神保健看護学 など			
	看護ケア能力を育てるステージ 老年看護学/成人看護学/母性看護学/小児看護学 など			
	看護ケア能力を拡げるステージ 地域・在宅看護論/公衆衛生看護学/看護統合 など			
	保健師養成課程選択			看護の未来を共創するステージ 卒業研究 医療技術の科学的検証など

## 4年間の学修の流れ

入学後1年間は、他学部・他学科の学生と共に幅広い教養を身につけるための共通教育科目を履修します。あわせて、専門基礎科目を履修していきます。専門教育は6つのステージに分かれ、1年次から段階的に履修していきます。

## 実習について

実習は1年次から始まります。3年次に入ると、年間を通じた実習期間となります。学生はグループに分かれ、各看護学の実習を順次行っていきます。4年次にはそれまでの看護学の学びを統合して学修できるようにした看護統合実習があります。また、保健師養成課程の学生は、公衆衛生看護学に関する実習を引き続き行います。

〈主な実習施設〉小松市民病院をはじめ、小松市・南加賀地域の病院、介護老人福祉施設、社会福祉法人、保育所、訪問看護ステーションなどで行います。いずれの病院・施設も末広キャンパスから通える範囲にそろっています。

※保健師養成課程の学生は、小松市すこやかセンター、南加賀保健福祉センター、市内の企業、小・中・高等学校等においても、実習を行います。

### 人の身体と心を知るステージ〈1・2年次〉

基礎医学系の科目を学び、看護の対象となる「人」の身体と心を知り、看護学を修得するための基礎づくりをします。7科目のうち、解剖学、生理学、病理学、感染免疫学、栄養・生化学の5科目は臨床工学科の学生と共に履修する連携科目です。

### 人の健康問題を考えるステージ〈1・2年次〉

臨床医学系の科目を学び、看護の主な対象となる「身体的・精神的・社会的健康問題を抱える人」について考え、看護ケアを提供するための基礎的な知識・能力を修得します。健康問題の中でも最重要となる生活習慣病、メンタルヘルス不調、認知症に関して学ぶことができる科目を設けています。

### 看護とは何かを理解するステージ〈1・2・3年次〉

基礎看護学に関する科目（講義→演習→実習）を学び、根拠に基づいた看護ケアを実践するための看護基礎能力を修得し、看護師の役割を理解します。また、地域・在宅看護論に関する科目や心のケアを考える精神保健看護学に関する科目を早い時期に履修し、地域で暮らす人々への看護やヒューマンケアの基本に関する実践能力を修得します。

### 看護ケア能力を育てるステージ〈2・3年次〉

先のステージにおいて看護することの全体像を描くことができた後は、小児看護学、母性看護学、成人看護学、老年看護学に関する科目（講義→演習→実習）を学び、特定の健康課題を持つ人に対して看護ケアが提供できる実践能力を修得します。

### 看護ケア能力を拡げるステージ〈2・3・4年次〉

将来的に看護の実践能力を病院から地域へと、より拡げる必要があります。そのため、学んできた看護学を統合する地域・在宅看護論、公衆衛生看護学を学びます。

### 看護の未来を共創するステージ〈4年次〉

最後の学びのステージです。学生が主体となって看護の未来を教員と共に創っていく科目として「卒業研究」などの必修科目以外に、医療技術の科学的検証、看護と異文化理解など専門性の高い選択科目を設け、看護学の発展を主導する力を養います。これらの選択科目のいくつかは臨床工学科との協働科目です。

また、各教員が専門とする看護スキルを獲得する科目を設け、看護のプロフェッショナルとして、自信をもって巣立っていくことを目指しています。

## 取得可能な資格

- 看護師国家試験受験資格
- 保健師国家試験受験資格（選択制25名）

※保健師国家試験の合格者は申請により  
 養護教諭二種免許、第一種衛生管理者免許が取得できます。

看護師・保健師 国家試験合格率

2025年度 看護師 **100%** / 保健師 **94%**

全国合格率  
 看護師 88.3% / 保健師 87.1%



## Department of Nursing

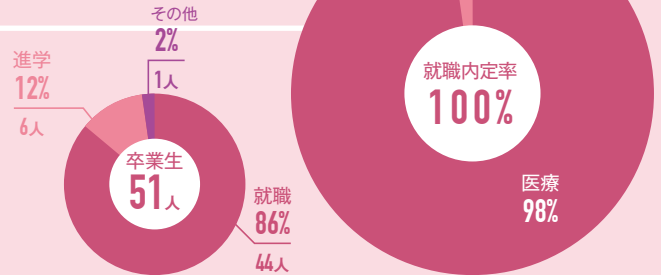
## 卒業後の進路

※円グラフデータは2025年度卒業生の実績です。  
 ※主な就職先・進学先は、2021~2025年度の実績です。

### 主な就職先

50音順に掲載／着色は公立小松大学協力会会員

- |       |  |  |  |  |  |
|-------|--|--|--|--|--|
| 医療 ▶  | 小松市民病院<br>公立松任石川中央病院<br>浅ノ川総合病院<br>金沢西病院<br>JCHO金沢病院<br>七尾病院 | 石川県済生会金沢病院<br>富山県立中央病院<br>金沢医科大学病院<br>金沢脳神経外科病院<br>市立輪島病院<br>福井県済生会病院<br>石川県 | 石川県立中央病院<br>福井赤十字病院<br>金沢医療センター<br>岐阜大学医学部附属病院<br>高岡市民病院<br>福井県立病院<br>春日部市 | 加賀市医療センター<br>芳珠記念病院<br>金沢市立病院<br>黒部市民病院<br>富山赤十字病院<br>福井大学医学部附属病院<br>富山県 | 金沢大学附属病院<br>やわたメディカルセンター<br>金沢赤十字病院<br>公立宇出津総合病院<br>富山大学附属病院<br>南ヶ丘病院<br>新潟県 |
| 保健師 ▶ | 小松市  |  |  |  |  |
| 製造業 ▶ | テルモ(株)   |  |  |  |  |



### 主な進学先

- |                |                 |
|----------------|-----------------|
| 公立小松大学大学院      | 金沢大学養護教諭特別別科    |
| 岐阜医療科学大学助産学専攻科 | 金城大学公衆衛生看護学専攻科  |
| 敦賀市立看護大学助産学専攻科 | 富山県立大学助産学専攻     |
| 新潟大学養護教諭特別別科   | 和歌山県立医科大学助産学専攻科 |

全就職先・進学先一覧



### 卒業生の声



田中 香帆 さん  
 2022年3月 看護学科卒

**就職先** 金沢大学附属病院 (看護師)

金沢大学附属病院は、高度な医療を提供する特定機能病院です。私は整形外科病棟に勤務し、手術後の患者さんの全身状態の管理や療養環境を整えるケアを行なっています。公立小松大学で学んだことのすべてが今の仕事に活かされています。そのうえで、現場経験を通してスキルアップしているところです。看護技術を磨くことはもちろん、いつも笑顔で前向きに、患者さんや周りの方に優しくできる看護師でありたいです。後輩の皆さんに伝えたいのは、授業で学ぶ知識は、将来必ず現場で活かせるということ。いろんなことを吸収し、悔いのない学生生活を送ってほしいと思います。

### 卒業生の声



林田 光 さん  
 2022年3月 看護学科卒

**就職先** 小松市役所 (公務員・保健師)

地域で、その人がその人らしく暮らせるよう支える保健師になりたいと思い、公立小松大学に入学しました。夢を叶え、現在は、生まれ育った小松市で高齢者支援に関する業務に携わっています。業務の中では、住民の生活を支える制度の整備や、対人支援の場面で、大学での学びが役立っていると実感しています。人は知らないことに対して選択肢を持つことができません。だからこそ、住民の皆さんに必要な情報や選択肢を提供し、その生活を支えることが保健師としての大切な役割だと感じています。学生生活は、看護に関する専門的な学びに加えて、多くのことを学べる貴重な時間です。楽しみながら充実した日々を送り、将来に向けて様々な経験を積んでください。

# 臨床工学科

末広キャンパス 30名

Department of Clinical Engineering

学科のサイトはこちら



国公立大学で初の臨床工学科。  
高度化する医療技術に即応して  
最先端医療と地域医療に貢献する。



## 学科概要と特色

本学科は国公立大学で初めての臨床工学科です。あとに続く国公立大学の先駆けとして、教員と学生が一丸となり、リーディングスクールの責任とプライドを持って教育・研究を推進します。基本的には、高度化する医療技術に即応して医療機関における最先端医療と在宅・介護など地域医療に貢献できる人材、さらには臨床工学と医学の未来を切り拓く人材を養成します。

本学科のミッションは次の3点です。

医療技術が高度化する中、医学と工学の知識と技術を備え、高度医療機器の管理・運用を通じて、安全で安心な医療の実践に貢献できる臨床工学技士を育成します。

看護学科の学生と共に、チーム医療はもちろんのこと、地域社会における保健・医療・福祉の課題について学びます。1年次や2年次における共通教育科目、医学的基礎科目のみならず、4年次にあらためて総合実践科目を共同履修することによって、チーム医療の円滑な実践や地域医療の課題解決に協働して貢献できるような人材を育成します。

国際的、学際的に研究を遂行できる科学的思考力と創造力を高める教育に力を入れます。医学と工学の基礎教育で培われた臨床工学の知識と技術を基にして、現代社会と医療の課題解決に貢献し、未来の医療技術を創出する医療人・研究者を育成します。



## 養成する人材像

- 高度医療機器による安全かつ確かな医療技術の持続的提供ができる基礎力、応用力を備え、これらの課題に対応できる臨床工学技士
- 生命の尊厳と医療に携わることの職責の重さと医療人としての人格・教養と、チーム医療（保健・医療・福祉）や地域医療において主体的に行動できる科学的思考と課題解決能力を備えた臨床工学技士
- 医療と工学に関する広範で深い知識と技術を備え、新たな医療技術の創成に貢献する医学・工学研究者

## このような方の入学を期待します



医療技術の発展に興味がある人



社会貢献に意欲がある人



コミュニケーション能力がある人



医療機器の研究と開発に興味がある人



新しいことへの探求心がある人



Play ▶



4年生が学科の魅力語るPR動画公開中

取得学位

学士（臨床工学）

卒業要件単位数：133単位以上

## Student's Voice 学生インタビュー

家族の入院をきっかけに医療職に関心を持つ中で、機械にも興味があったことから、いのちのエンジニアとして多くの人の役に立ちたいと考え、臨床工学科への進学を決めました。少人数制で質問がしやすく、医療機器も充実しているため、現場で役立つ知識や技術を着実に身につけられる環境だと感じています。機器の仕組みや原理の理解を大切にしながら授業に臨むほか、より専門的な知識を身につけるため、第1種ME技術実力検定試験にも挑戦しています。今後はさらに専門性を高め、患者さんや医療従事者から信頼される臨床工学技士になりたいです。

水井 大智 さん  
臨床工学科 3年

医療と工学に興味があり、両方の知識を扱う臨床工学技士に魅力を感じ、臨床工学科を選びました。小松市は自然が豊か、かつ、スーパーや飲食店が揃っており、生活が便利なことも公立小松大学に入学する決め手となりました。1年次は全学部の学生が同じキャンパスで学びます。他学部との交流があり、様々な価値観に触れることで視野が広がりました。現在は専門科目を多く学んでいます。医療機器の操作には高度な技術が求められますが、将来臨床工学技士として活躍するため、練習を重ねていきたいです。

脇田 帆乃花 さん  
臨床工学科 4年



## Curriculum カリキュラムの流れ

	1年次	2年次	3年次	4年次
共通教育科目	英語／哲学／教養としての物理／統計学／心理学 など			
専門基礎科目	医学的基礎 解剖学／生理学／栄養・生化学／病理学 など			
	理工学的基礎 電気工学／電子工学／情報処理工学／医用機械工学 など			
専門科目		医用生体工学 生体物性工学／医用材料工学／計測工学 など		総合実践科目 卒業研究 臨床実習／ 医療技術の科学的検証など
		医用機器学 医用機器学概論／医用治療機器学／生体計測装置学 など		
		生体機能代行技術学 呼吸機能代行装置学／循環機能代行装置学／代謝機能代行装置学 など		
		医用安全管理学 医用機器安全管理学 など		

## 4年間の学修の流れ

より安全で適切な医療技術を持続的に提供するために、社会に対して幅広い視野を持ち、地域における医療・保健・福祉の活動に貢献できる基本的能力を持つ臨床工学技士を目指し、次のような教育課程で学びます。

## 〈1年次〉

医療従事者としての教養を身につけ、医学・医療の基礎知識を修得します。

## 〈2年次〉

臨床工学に必要な医学・医療の具体的な事項と全体像を理解し、理工学の基礎知識と技術を理解します。

## 〈3年次〉

生命維持管理装置の基礎知識と応用技術を修得し、安全・安心で効果的な医療の提供と地域社会の保健・医療・福祉の課題解決に取り組む能力を修得します。

## 〈4年次〉

臨床実習や看護学科との共通科目の履修を通じて、チーム医療の一員として患者の視点に立った医療を実践する能力を修得します。また、卒業研究などによって課題解決能力や研究能力を向上させます。

## 主要科目の概要

## ■ 医学的基礎科目群

「解剖学」、「生理学」、「栄養・生化学」、「病理学」など、人体の構造と機能や疾患の基礎を身につけ、医学・医療の基本と全体像を理解します。

## ■ 理工学的基礎科目群

「電気・電子工学」、「情報処理工学」、「医用機械工学」など、工学的な基礎知識と応用力を身につけて、医用機器の基本と全体像を理解します。

## ■ 専門科目群

「生体物性工学」、「生体計測装置学」、「呼吸・循環・代謝機能代行装置学」など、生体現象への医学的、工学的なアプローチに関する知識、技術を身につけ、生命維持管理装置の運用など、安全で安心な医療技術の実践について理解します。



## 取得可能な資格

### ●臨床工学技士国家試験受験資格

※臨床工学技士は厚生労働大臣の免許を受ける国家資格です。

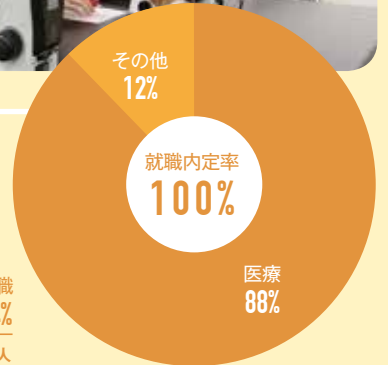
## 学科の学びが活かせる 資格・検定等

### ●ME技術実力検定試験

臨床工学技士 国家試験合格率

過去5年  
(2021~2025年度) 平均 **90.5%**

全国過去5年平均合格率 78.2%



## Department of Clinical Engineering

## 卒業後の進路

※円グラフデータは2025年度卒業生の実績です。  
※主な就職先・進学先は、2021~2025年度の実績です。

### 主な就職先

50音順に掲載／着色は公立小松大学協会の会員

- |                         |                                  |                                      |   |                                       |
|-------------------------|----------------------------------|--------------------------------------|---|---------------------------------------|
| 医療 ▶ 小松市民病院<br>(北陸3県)   | 石川県立中央病院<br>富山県立中央病院<br>金沢医科大学病院 | 加賀市医療センター<br>能美市立病院<br>金沢赤十字病院       | 金沢大学附属病院<br>福井赤十字病院<br>富山大学附属病院                         | 公立松任石川中央病院<br>やわたメディカルセンター<br>福井県立病院  |
| 医療 ▶ 岡山大学病院<br>(北陸3県以外) | 滋賀医科大学病院<br>長崎大学病院               | 関西医科大学病院<br>昭和大学横浜市北部病院<br>名古屋市立大学病院 | 京都大学医学部附属病院<br>東京医科大学八王子医療センター<br>名古屋大学医学部附属病院<br>帝人(株) | 熊本大学病院<br>東京女子医科大学病院<br>三重大学医学部附属病院   |
| 製造業 ▶ 澁谷工業(株)           | 丸文通商(株)                          |                                      |   | 神戸大学医学部附属病院<br>獨協医科大学病院<br>横浜市立大学附属病院 |
| 卸売業、小売業 ▶ 富木医療器(株)      |                                  |                                      |   |                                       |
| 情報通信業 ▶ (株)永和システムマネジメント |                                  |                                      |   |                                       |
| 公務 ▶ 長野県庁(行政)           |                                  |                                      |   |                                       |
| 教育、学習支援業 ▶ 富山大学         |                                  |                                      |   |                                       |

### 主な進学先

- |           |               |
|-----------|---------------|
| 公立小松大学大学院 | 金沢大学大学院       |
| 神戸大学大学院   | 東京農工大学大学院     |
| 東北大学大学院   | 北陸先端科学技術大学院大学 |

全就職先・進学先一覧



### 卒業生の声

老 麻菜花 さん  
2022年3月 臨床工学科卒



#### 就職先 ▶ 小松市民病院 (臨床工学技士)

現在は機器管理、手術室、内視鏡、心臓カテーテルやペースメーカーなど循環器関連業務に従事しています。実習を通して、多様な分野に携わり経験を積みたいと考え、小松市民病院を志望しました。大学では実習や国家試験対策を通じ、知識・技術に加え、継続して努力する力や責任感を身につけることができました。特に実習では、現場で求められる姿勢や考え方を学び、課題と向き合う中で成長を実感しました。また、看護学科との合同講義を通して他職種の役割や考え方を学んだことは、実際の現場での連携に活かされていると感じています。

今後は日々の業務を大切にしながら、資格取得にも取り組み、より専門性の高い医療を提供できる臨床工学技士を目指します。

### 卒業生の声

岩折 銀路 さん  
2023年3月 臨床工学科卒



#### 就職先 ▶ 富山県立中央病院 (臨床工学技士)

地元にある富山県立中央病院で、人工透析、医療機器管理、ICU、ペースメーカー、虚血性心疾患や不整脈に対するカテーテル治療などの業務に携わっています。高校時代、将来を見据えて医療職を調べる中で、臨床工学技士の存在を知り、魅力を感じました。臨床工学科では、国家試験に向けて計画的に学びを進めるとともに、ゼミ活動を通じて試験対策の枠を超えて視野を広げることができました。研究活動や論文執筆の経験は、現在の仕事にも役立っています。

臨床工学技士にはさらなる専門資格として、専門領域での認定制度が用意されています。様々な学会に参加して学びを深め、キャリアアップしていきたいです。

# 国際文化交流学科

中央キャンパス  
中央第2キャンパス

80名

Department of Intercultural Communication

学科のサイトはこちらから



Start from Komatsu,  
Explore the world,  
Develop yourself.



## Pick Up

### 英語プログラム を新設!

英語力と異文化コミュニケーション力を実践的に高める『英語プログラム』がスタートしました。授業の大半が英語で行われる「EPlus科目」を開講し、国際社会や専門分野で活きる実践的な英語力を養います。留学生と共に学ぶ科目もあり、多様な文化に触れながらコミュニケーション力を育てることができます。必要に応じて日本語でのサポートもあるので、安心してチャレンジできます。EPlus科目を12単位以上修得した学生には、修了証を授与します。

## 学科概要と特色

本学科は、「国際社会に対する知識と国際感覚を備え、強い人間力と豊かな知性・感性を持って地域社会の振興と我が国の持続的発展に貢献できる人材を育成する」という理念を掲げています。ここで学べる領域は、大きく分ければ、観光、地域社会、国際社会、国際文化の4つで、人文社会科学の様々な領域に対応したカリキュラム編成になっています。日本海を介してアジアに開いている北陸という地に所在する国際系の学科として、社会に出た際の武器となるよう、英語に加えて中国語の習得を重視し、これを必修としています。

### □ 国際観光・地域創生分野の学び

世界を俯瞰した観光学と地域経済の実態に関する知識を身につけます。また、体験型の実習などを通じて企画力と創造力を身につけます。地域の創生と観光振興のあり方を広い視野から学ぶことができます。

### □ グローバル分野の学び






世界各国・地域の政治、経済、社会および言語文化に関する知識を身につけます。また、演習や海外語学研修等を通じて、異文化理解を深めます。社会科学と人文科学のいずれも学べるのが特色です。

## 養成する人材像

国際的な視野から地域社会の持続的発展に貢献できる人材を養成します。

- インバウンド受け入れと多文化共生社会の実現に寄与する人材
- 地域を基盤として貿易、国際協力等に尽力する人材
- 地域特性を生かした観光資源の開発と海外発信に貢献する人材
- 豊かなコミュニケーション能力と外国語運用能力を持つ人材

## このような方の入学を期待します

-  異文化社会に関心がある人
-  地域社会に関心がある人
-  情報分析能力の向上に意欲がある人
-  外国語スキルの向上に意欲がある人
-  知的探求心と柔軟な発想を持つ人

**取得学位** 学士(国際文化学)  
卒業要件単位数：127単位以上

## 海外語学研修・異文化体験実習(2~3年次開講)

- 海外語学研修
  - \* 上海外国語大学(中国)
  - \* 国立中山大学(台湾)
  - \* 慶熙大学校(韓国)
  - \* イドリス教育大学(マレーシア)
  - \* オークランド大学 English Language Academy(ニュージーランド)
  - \* ワイカト大学カレッジ(ニュージーランド)
  - \* レニソン大学カレッジ(カナダ)
  - \* オースティン・ピー州立大学(アメリカ合衆国)
  - \* グリフィス・カレッジ(アイルランド)
  - \* レーゲンスブルク大学(ドイツ)
  - \* トウレーヌ学院(フランス)
  - \* アルカラ大学(スペイン)
- 学外 PBL 研修
  - \* 産官学合同シリコンバレー研修(アメリカ合衆国)
- 異文化体験実習
  - \* プリンス・オブ・ソククラ大学(タイ)
  - \* アンコール世界遺産スタディビジットプログラム(カンボジア)
  - \* トウンク・アブドゥル・ラーマン大学(マレーシア)
  - \* ボンド大学(オーストラリア)
  - \* ヨーロッパ世界遺産研修
- 交換留学(半年以上の留学)
  - \* 常州大学(中国)
  - \* 東南大学 外国語学院・海外教育学院(中国)
  - \* 国立中央大学 英米語文学科・言語センター(台湾)
  - \* 建国科技大学(台湾)
  - \* 江南大学校(韓国)
  - \* 湖西大学校(韓国)
  - \* トウンク・アブドゥル・ラーマン大学(マレーシア)
  - \* オースティン・ピー州立大学(アメリカ合衆国)

## Student's Voice 学生インタビュー



中央キャンパスは小松駅から徒歩1分の距離にあり、遠方からの電車通学でも負担が少なくて嬉しいです。アットホームな雰囲気、先生や友人と気軽に相談や議論ができる環境にも魅力を感じています。

授業で英語による議論に取り組む中で、より深く意見を発信できる力を身につけたいと考え、模擬国連に参加しました。リーダーとして担当国の課題分析や解決策の検討を行い、調整力を培ったほか、留学生とのディスカッション練習を重ね、実践的な英語力を高めました。現在は留学も視野に入れ、英語の資格検定の勉強に励んでいます。

山村 華那 さん  
国際文化交流学科 3年

親が国際交流関係の仕事に就いていたので、国際交流に興味がありました。1年次に履修した基礎ゼミで中国語について調べたのがきっかけで、特に中国語に興味関心を持つようになりました。

現在は中国語の擬音語の成り立ちに焦点を当て、研究しています。漢字は音と意味両方の情報を内包する文字です。しかし、擬音語を表す漢字は、音を重視して作られたのか、それとも意味を重視して作られたのか分かっていません。卒業論文で自分なりに解答を見つけたいです。そのためにも中国語の論文を読んで理解できるように、中国語のレベルアップを図りたいと考えています。

吉高 隆惟 さん  
国際文化交流学科 4年



# Curriculum カリキュラムの流れ

	1年次	2年次	3年次	4年次
共通教育科目	基礎ゼミ/心理学/経済学/データ科学と社会/スポーツ演習/英語科目 など			
専門基礎科目	国際地域研究入門/グローバルゼーションと地域社会/多文化共生社会論/地域政策概論/グローバルキャリア論 など			
専門科目	<b>専門外国語科目</b> Intercultural English/Academic English/Tourism English/中国語/総合中国語/ビジネス中国語 など  <b>国際観光・地域創生分野の学び</b> 観光学概論/観光産業概論/現代ツーリズム論/ビジネスモデルと企業家精神/地域文化論 など  <b>政治・経済・社会分野の学び</b> 国際政治論/国際開発論/アジア現代史概論/日本社会論/中国語圏社会文化論/イスラーム社会論 など  <b>言語・文化・社会分野の学び</b> 言語学概論/英語圏表象文化論/中国言語文化論/比較文学論/英語圏言語文化論/英語研究/中国語研究 など  <b>学外実践科目</b> 海外語学研修/異文化体験実習/地域実習 など  <b>グローバル演習</b> → <b>専門演習</b> → <b>卒業研究</b>			

4年間の学修の流れ 積み上げ式のカリキュラムによって、一歩ずつ着実に力をつけます。

## 〈1年次〉

導入科目、一般科目等の共通教育科目、さらに専門基礎科目の「国際地域研究入門」を通じて、世界各地の多様性について考え、幅広い基礎学力を身につけます。また、英語力を伸ばし、中国語の基礎を学習します。学生全員に相談教員を配置し、履修およびキャリアデザインの助言をします。

## 〈2年次前期〉

本学科の学生全員にとって必要な基礎的知識と方法論を教授する専門基礎科目を履修します。また英語、中国語のレベルアップを図ります。

## 〈2年次後期～3年次〉

2年次後期からは、各自の興味・関心に応じて専門性の高い科目を履修します。あわせて、幅広い知識や見識を身につけるために、様々な分野の科目の履修も推奨しています。3年次は、教室での講義、演習のほか、キャンパス外で行われる地域実習やインターンシップに参加します。海外語学研修、異文化体験実習は主に2～3年次の春季休業期間および夏季休業期間に実施します。

## 〈4年次〉

4年間の集大成として「卒業研究」に取り組みます。併せてさらに専門科目を履修して視野を広げ、外国語のレベルアップを図りながら、卒業後の活躍に備えます。

## 代表的科目と概要

### ■ 国際地域研究入門

国際・地域研究を学ぶにあたり、基礎的な知識と情報を得て、世界各地の社会や文化の特徴とその背景を広く理解します。

### ■ 中国語Ⅰ～Ⅳ

1年次には、全員が必修科目として中国語を学びます。初めは日本語で講義し、段階的に中国語のみの授業へと移行します。

### ■ グローバル観光論

地域の自然環境や文化に配慮した持続可能な観光のあり方について、最先端の動向を学びます。

### ■ 地域イノベーション論

グローバル時代における地域の競争優位を、様々な経済主体によるイノベーション創出の視点から捉え、地域創成・再生を学びます。

### ■ 国際開発論

開発や国際協力に関する歴史、理論や実践を体系的に学び、国際社会が直面する諸課題について探求します。

### ■ イスラーム社会論

イスラームの教義や歴史を学ぶとともに、現在のイスラーム社会の多様性について考えます。また、イスラーム社会と日本との関係についても学びます。

### ■ 日英対照言語表現論

英語と日本語の仕組みについて理解を深めるため、様々な表現や構文を取り上げ、その共通点・相違点について学びます。

### ■ 専門演習A・B

卒業論文を見据え、一定のテーマを設けて、資料収集の方法、発表の訓練などを行います。

### ■ 地域実習A・B

地域の抱える諸課題について、地元の団体、自治体、企業の協力を得ながら、教員と学生が共同で取り組み、調査能力、課題解決能力、情報発信能力を身につけます。

## 学科の学びが活かせる資格・検定等

- TOEIC® Listening & Reading Test
- 中国語HSK検定
- 外国語のスピーチコンテスト
- 世界遺産検定

▶全日本中国語スピーチコンテスト  
スピーチ大学生部門  
第2位 小林 美月 さん  
(2024年度実績)



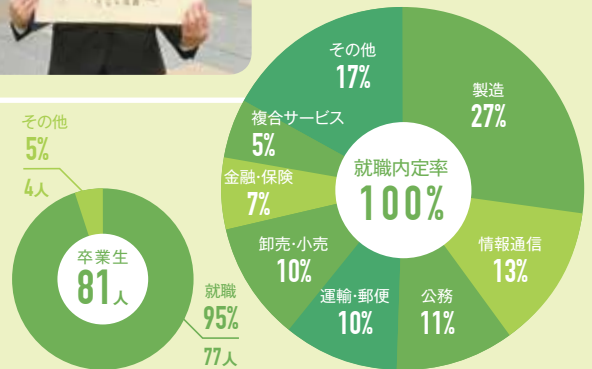
## Department of Intercultural Communication

### 卒業後の進路

※円グラフデータは2025年度卒業生の実績です。  
※主な就職先・進学先は、2021~2025年度の実績です。

#### 主な就職先

50音順に掲載／着色は公立小松大学協力会会員



- |  |  |   |   |  |
|--|--|---|---|--|
| 公務 ▶ 小松市役所<br>警視庁                                    | 財務省 大阪税関(国家一般職)<br>厚生労働省(国家一般職)<br>金沢大学<br>コマツ<br>澁谷工業(株)<br>(株)月星製作所<br>(株)小松村田製作所<br>(株)インテック<br>ANAエアポートサービス(株)<br>日本航空(株)<br>はくさん信用金庫<br>東京海上日動火災保険(株)<br>ANAクラウンプラザホテル金沢<br>(株)横山商会 | 国税庁 金沢国税局<br>富山大学<br>小松ウオール工業(株)<br>(株)ジャクエツ<br>(株)東振精機<br>三協立山(株)<br>(株)NTTデータ北陸<br>コマツ物流(株)<br>日本郵政グループ<br>(株)北陸銀行<br>(株)日本政策金融公庫<br>金沢白鳥路 ホテル山楽<br>(一財)石川県予防医学協会 | 加賀市役所<br>名古屋高等裁判所<br>北陸先端科学技術大学院大学<br>小松マテーレ(株)<br>大京(株)<br>(株)PFU<br>フクビ化学工業(株)<br>(株)福井新聞社<br>(株)JALスカイ金沢<br>郵船ロジスティクス(株)<br>SBIホールディングス(株)<br>(株)福井銀行<br>ハイアットセントリック金沢<br>積水ハウス(株) | 能美市役所<br>法務省(国家総合職)<br>コマニー(株)<br>大同工業(株)<br>加賀東芝エレクトロニクス(株)<br>YKK(株)<br>全日本空輸(株)<br>北陸労働金庫<br>(株)星野リゾート<br>(株)マイナビ |
| 教育、学習支援業 ▶ 公立小松大学                                    |  |   |   |  |
| 製造業 ▶ (株)金沢村田製作所<br>CKD(株)<br>高桑美術印刷(株)<br>コマツNTC(株) |  |   |   |  |
| 情報通信業 ▶ (株)カラフルカンパニー                                 |  |   |   |  |
| 運輸業、郵便業 ▶ IRいしかわ鉄道(株)<br>西日本旅客鉄道(株)                  |  |   |   |  |
| 金融業、保険業 ▶ (株)CCIグループ<br>金沢信用金庫                       |  |   |   |  |
| 宿泊業、飲食サービス業 ▶ ゆのくに天祥                                 |  |   |   |  |
| その他 ▶ (株)エイチ・アイ・エス                                   |  |   |   |  |

#### 主な進学先

公立小松大学大学院  
神戸大学大学院  
大阪公立大学大学院  
北海道大学大学院

全就職先・進学先一覧



#### 卒業生の声



肥田 望来 さん  
2022年3月 国際文化交流学科卒

#### 就職先 ▶ コマツ 栗津工場

学生時代は講義に加え、留学を通じて語学力の向上に力を入れました。留学先の台湾の大学で、手を上げて自分の意見を伝えることが当たり前になったとき、語学力と積極性の両面から自分の成長を感じました。就職活動では、こうしたグローバル人材としての力を発揮したいと考え、石川から世界へ進出しているコマツを志望しました。現在は当社の建設機械の補給部品の在庫管理を担当しています。海外の現地法人などと外国語で交渉することもあり、学生時代に身につけた、言語の壁を超えて主体的に意見を伝える姿勢がとても役立っています。社内外の方から「一緒に働きたい」と思ってもらえる人に成長していきたいです。

#### 卒業生の声



倉田 冴奈 さん  
2022年3月 国際文化交流学科卒

#### 就職先 ▶ 財務省 大阪税関

学生時代は国際政治を専攻しており、ゼミでの討論を通じて多角的に物事を見る力が養われました。台湾の大学に留学したことも貴重な経験になり、英語・中国語の力がアップしたことに加え、初めてのことに積極的に挑戦する姿勢が身につきました。就職については入学時から公務員を希望しており、キャリアサポートセンターのアドバイスで3年次から外部の対策講座を受講しました。

関西空港は外国人旅客が多く、語学力が活かされる場面は多いです。今は手荷物検査などを行う旅具通関部門を総括する立場ですが、税関には多様な業務があります。知識を増やし、様々な分野に挑戦して、自分らしいキャリアを歩んでいきたいです。

# 令和9 (2027) 年度 入学者選抜

入試の詳細や過去問題等の情報は公立小松大学ホームページで公表します。



## 選抜区分と募集人員

[単位:人]

学科	入学定員	選抜区分と募集人員										
		一般選抜		学校推薦型選抜						社会人選抜	外国ルーツ選抜	外国人留学生特別選抜
		前期日程	中期日程	一般推薦	地域推薦			一般	女子			
					市内	県内	北陸3県					
生産システム科学科	80	30	20	7	6	—	12	5	—	—	若干名	
看護学科	50	30	8	2	5	5	—	—	若干名	若干名	若干名	
臨床工学科	30	17	5	3	2	3	—	—	若干名	—	若干名	
国際文化交流学科	80	35	25	7	7	6	—	—	—	—	若干名	
合計	240	112	58	19	20	14	12	5	若干名	若干名	若干名	

## 入学者選抜方法

一般選抜	<p>一般選抜は、前期日程と公立大学中期日程で実施します。後期日程は実施しません。大学入学共通テストと個別試験により、入学志願者の基礎学力を総合的に判定します。</p>
学校推薦型選抜	<p>次の要件を満たし、調査書の学習成績概評がB段階以上(全体の学習成績の状況3.5以上)あり、出身学校長が責任を持って推薦できる者で、かつ、合格した場合、入学することを確約できる者を対象に、学校推薦型選抜(一般推薦・地域推薦)を実施します。</p>
一般推薦	<p><b>推薦要件</b> 高等学校(特別支援学校の高等部を含む。)又は中等教育学校を令和8年4月から令和9年3月までに卒業又は卒業見込みの者</p> <p><b>選抜方法</b> 大学入学共通テストにより一定の基礎学力を確かめるとともに、調査書、推薦書、志願理由書等の出願書類審査、面接、課題作文等により総合的に判定します。</p>
地域推薦	<p>次のいずれかに該当する者を対象とします。 ※保護者とは、父母又は主たる生計維持者</p> <p><b>推薦要件</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市内推薦                     <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 小松市内に所在する高等学校を令和8年4月から令和9年3月までに卒業又は卒業見込みの者</li> <li><input type="checkbox"/> 高等学校卒業年度の4月1日以前から引き続き本人又は保護者が小松市内に住居登録がある者で、小松市外に所在する高等学校を令和8年4月から令和9年3月までに卒業又は卒業見込みの者</li> </ul> </li> <li>県内推薦                     <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 石川県内(小松市を含む。)に所在する高等学校を令和8年4月から令和9年3月までに卒業又は卒業見込みの者</li> </ul> </li> <li>北陸3県推薦                     <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 石川県内(小松市を含む。)、富山県内、福井県内に所在する高等学校を令和8年4月から令和9年3月までに卒業又は卒業見込みの者</li> </ul> </li> </ul> <p><b>選抜方法</b> 大学入学共通テストを免除し、調査書、推薦書、志願理由書等の出願書類審査、面接、課題作文により学習意欲や能力を総合的に判定します。</p>
社会人選抜	<p>令和9年3月31日までに満23歳に達しており、社会人としての実務経験(非正規雇用及びNPO、NGOでの活動を含む。)を3年以上有する者を対象に、社会人選抜を実施します。調査書、志願理由書等の出願書類審査、面接、小論文により総合的に判定します。</p>
外国ルーツ選抜	<p>両親又は片方の親が外国籍を有し、日本に在住している者でかつ本人の国籍は問わないが、在留資格が「留学」でない者を対象に、外国ルーツ選抜を実施します。調査書、志願理由等の出願書類審査、面接、小論文により総合的に判定します。</p>
外国人留学生特別選抜	<p>日本国籍を有しない者(日本国の永住権を得ている者を除く)を対象に、外国人留学生特別選抜を実施します。選抜方法は、選抜要項において公表します。</p>

※詳細は募集要項をご確認ください(学校推薦型選抜等は9月頃、一般選抜は10月頃に公立小松大学ホームページで公表します)。

# 令和8 (2026) 年度 入試結果

[単位:人]

学部	学部	選抜区分	募集人員	志願者	受験者	合格者	入学者
生産システム科学部	生産システム科学科	前期日程	30	96	76	49	43
		中期日程	20	438	131	46	17
		一般推薦	7	1	1	0	0
		市内推薦	6	6	6	6	6
		北陸3県推薦(一般枠)	12	16	16	15	15
		北陸3県推薦(女子枠)	5	2	2	1	1
		計	80	559	232	117	82
		保健医療学部	看護学科	前期日程	30	85	74
中期日程	8	161		45	11	5	
一般推薦	2	7		7	2	2	
市内推薦	5	13		13	5	5	
県内推薦	5	16		16	5	5	
社会人	若干名	2		2	0	0	
外国ルート選抜	若干名	1		1	1	1	
計	50	285		158	59	51	
臨床工学科	前期日程	17		57	48	20	19
	中期日程	5		104	41	5	0
	一般推薦	3	27	27	5	5	
	市内推薦	2	3	3	3	3	
	県内推薦	3	9	9	3	3	
	社会人	若干名	0	0	0	0	
	計	30	200	128	36	30	
	国際文化交流学部	国際文化交流学科	前期日程	35	92	78	43
中期日程			25	282	74	36	24
一般推薦			7	11	11	8	8
市内推薦			7	11	11	8	8
県内推薦			6	16	16	7	7
計			80	412	190	102	86
合計	前期日程	112	330	276	147	134	
	中期日程	58	985	291	98	46	
	一般推薦	19	46	46	15	15	
	市内推薦	20	33	33	22	22	
	県内推薦	14	41	41	15	15	
	北陸3県推薦(一般枠)	12	16	16	15	15	
	北陸3県推薦(女子枠)	5	2	2	1	1	
	社会人	若干名	2	2	0	0	
	外国ルート選抜	若干名	1	1	1	1	
	計	240	1,456	708	314	249	


## 入学年度別 入学者の出身都道府県

[単位:人]

都道府県	入学年度				都道府県	入学年度				都道府県	入学年度			
	R8	R7	R6	R5		R8	R7	R6	R5		R8	R7	R6	R5
北海道	1	0	2	4	石川	147	144	152	127	岡山	0	0	1	1
青森	1	0	0	1	福井	24	25	22	33	広島	2	1	0	1
岩手	0	0	0	0	山梨	1	1	1	3	山口	0	0	0	0
宮城	0	0	1	1	長野	10	8	6	5	徳島	0	0	1	0
秋田	2	0	1	0	岐阜	9	10	9	6	香川	0	0	0	1
山形	3	0	0	2	静岡	3	5	3	9	愛媛	0	3	0	0
福島	1	0	0	1	愛知	7	5	3	4	高知	0	1	0	0
茨城	0	0	0	0	三重	1	3	2	4	福岡	0	0	0	1
栃木	1	0	0	1	滋賀	2	2	3	0	佐賀	0	0	0	1
群馬	1	0	3	1	京都	3	3	0	3	長崎	0	0	2	0
埼玉	0	0	0	2	大阪	3	1	3	2	熊本	0	0	0	0
千葉	0	0	0	0	兵庫	3	5	0	3	大分	1	0	1	0
東京	0	0	0	1	奈良	0	1	0	1	宮崎	0	0	0	0
神奈川	0	1	0	1	和歌山	1	0	1	2	鹿児島	0	0	1	0
新潟	5	2	3	5	鳥取	0	0	0	1	沖縄	0	1	1	1
富山	17	33	27	14	島根	0	1	0	1	合計	249	256	249	244

# サステイナブルシステム科学研究科

Graduate School of Sustainable Systems Science



1 研究科3専攻で  
分野横断的な研究を行い、  
持続可能な社会を目指す。

サステイナブルシステム科学研究科は、地域社会と国際社会の持続可能性の実現に貢献する人材を育成するため、「生産システム科学専攻」「ヘルスケアシステム科学専攻」「グローバル文化学専攻」の3専攻で構成されています。

## 博士前期課程

3専攻の連携のもと、専門共通科目および分野横断的専攻専門科目を体系的に配置することにより、世界のサステイナビリティに関する課題を多様な視点から主体的に分析・探究する能力の高度化を図ります。

## 博士後期課程

各専攻分野に固有の専門的方法論に基づく独創的研究を通して、世界のサステイナビリティに関する諸課題の解決に向けた理論的・実践的方向性を提示する研究能力の確立を図ります。

【用語の定義】 サステイナブルシステム …… 持続可能性への目的意識をもって体系的に構築、推進される工程、プロセス、制度、文化、政策  
サステイナブルシステム科学 …… 持続可能性のためのシステムづくりを支える学問

専攻	取得できる学位	修業年限	入学定員	キャンパス
 生産システム科学専攻	博士前期   修士 [工学]	2年	15人	粟津キャンパス
	博士後期   博士 [工学]	3年	2人	
 ヘルスケアシステム科学専攻	博士前期   修士 [保健学]	2年	3人	末広キャンパス
	博士後期   博士 [保健学]	3年	1人	
 グローカル文化学専攻	博士前期   修士 [国際文化学]	2年	3人	中央キャンパス 中央第2キャンパス
	博士後期   博士 [国際文化学]	3年	1人	

## 教育・研究の特色

### ■ 3専攻に共通する教育プログラム

地域・世界の課題の認識と共有を図るオリエンテーションからスタートし、データ科学やAI、コミュニケーションスキルなど共通リテラシーの修得を図ります。また、専攻専門科目のほか分野横断的専攻専門科目を設け、他分野の考え方や研究手法を学びます。さらに、フィールドワークを通じたケーススタディ及びインターンシップを経験し、最終的に修士研究へとつなげます。1研究科3専攻という特色を生かし、専攻の垣根を超えた新しいコラボレーション、共同研究の可能性も追求します。

### ■ 複数教員による指導体制で 分野横断的な研究をバックアップ

指導は複数教員で行います。自専攻から主任指導教員1人と副指導教員1人の2人体制を基本とし、他専攻からも分野横断的専攻専門科目の履修や専門分野を超えた課題研究に関して助言・指導を行うアドバイザー教員1人以上を配置します。

## 博士前期課程・博士後期課程の概要





# 生産システム科学専攻

## 博士前期課程

生産システム科学専攻では、ものづくりの基盤となる機械工学を中心として電気・電子工学および情報科学などの関連分野を学び、これらの分野の統合的な展開を図っています。博士前期課程においては、データ・情報の新しい集積・活用法のみならず、医・文分野の考え方も加えた幅広い展開力と社会実装力を備え、地球・地域に根ざした生産システムの開発と持続可能社会の建設に貢献できる人材を育成します。

### 入学者受入方針

アドミッション・ポリシー

次のような能力・資質を備えた入学者を求めます。

- ▶ ものづくりの基本である機械工学、情報工学、電気電子工学の基盤となる学問分野についての基礎知識を身につけている人。
- ▶ 持続可能な生産プロセス実現のため、機械工学、情報工学、電気電子工学の活用に意欲的な人。
- ▶ 自らの専門に留まらず、他分野の専門家と積極的に連携し、持続可能性のための課題解決に取り組む意欲と行動力を有する人。
- ▶ 地域の産業界と積極的に関わり、地域産業の発展のために活躍する意欲を有する人。

### 教育課程の編成・実施の方針

カリキュラム・ポリシー

以下のとおり設定し、専門共通科目・応用科目、専攻専門科目、修了科目を配置する。

- 持続的エネルギーシステムに関する課題を抽出できる能力を修得する。
- 持続的生産システムのための数値・最適化手法、AI、ICTを活用できる能力を修得する。
- 地域産業の持続的発展のための先端材料・加工学やセンシング技術の社会実装力を修得する。
- 持続可能社会の実現に資する、専門分野を超えて協働できる幅広い視野・識見と創意性を修得する。



### Student's Voice 大学院生インタビュー

ロボットが物を運ぶときに生じる揺れを抑えるため、仕様が異なるさまざまな物に対応した振動抑制の研究を行っています。停止時の揺れは待機時間を生み、生産効率の低下につながります。また、ロボットが運ぶ物の形や重さ、つかむ位置には様々なパターンがあるため、柔軟な対応が必要です。これまでは揺れ方が予測しやすい物を対象としてきましたが、私は、布や紐などの揺れ方が予測しにくい柔らかい物を対象として研究に取り組んでいます。

研究の中で課題に直面することもあります。先生方は学生一人ひとりに対して真摯に向き合ってくださいるので心強いです。また、大学院には工・医・文の3専攻があり、分野横断的に履修できるため、自分の知見を広げることができる点も大きな魅力だと感じています。今後は研究をさらに発展させ、実際の生産現場で活用される技術へとつなげることで、生産効率の向上や新たな生産手法の実現に貢献したいと考えています。

下野 文稔 さん 生産システム科学専攻 博士前期課程2年

## 博士後期課程

「ものづくり」についての課題を見出し、専門のおよび学際的学識を修得して持続可能な社会に貢献する高機能な製品や高度なシステムの研究、開発、生産プロセスの構築など、多様な方面で活躍できる研究者や指導者となる人材を育成することを目的とします。

### 入学者受入方針

アドミッション・ポリシー

次のような能力・資質を備えた入学者を求めます。

- ▶ ものづくりの基本である機械工学の基盤となる種々の力学に関する学問分野についての基盤的知識を身につけている人。
- ▶ 持続可能な生産プロセス実現のため、情報工学、電気・電子工学を活用した DX やGX のシステム構築に意欲的な人。
- ▶ 自らの専門に留まらず、他分野の専門家と積極的に連携し、持続可能性のための課題解決に道筋をつける意欲と行動力を有する人。
- ▶ 地域の産業界と積極的に関わり、地域産業の発展のために指導的役割を果たす意欲を有する人。

### 教育課程の編成・実施の方針

カリキュラム・ポリシー

以下のとおり設定し、研究科共通科目、専攻専門科目、特別研究科目を配置する。

- 生産システムの研究開発や「ものづくり」の観点から、人類の持続的発展のための諸課題に対し、機械工学、情報工学、電子電気工学といった専門分野から構成されるカリキュラムを編成、課題の解決と社会実装に向けての能力を育成するための関連科目を配置する。
- 持続可能な社会の実現のための課題に対して自専攻以外の研究者と専門を越えて連携・協働し、新しい「ものづくり」を構築できる柔軟かつ幅広い総合的な研究能力を育成するための教科目を配置する。
- 持続可能かつ強靱な生産システムの研究開発のため、自然環境に配慮し、省エネルギー・省資源に適合した製造技術や ICT・IoT・AI などのデジタル技術を活用できる高度な能力を育成するための教科目を配置する。
- 地域・国際社会で活躍できる資質を涵養するため、地域社会の持続的発展のための諸課題から世界が遭遇する普遍的課題を発見、その解決によって国際的に通用する地域産業を共創する技術を育成するための教科目を配置する。

## 生産システム科学専攻 研究のキーワード

### エネルギー・安全工学分野

熱流体デバイス / 数理物理学 / 交通工学など

### 材料・加工学分野

スポーツ工学 / 精密加工学 / トライボロジーなど

### ダイナミクス・ロボティクス分野

設計工学 / 計算力学 / メカトロニクスなど

### 電気・電子工学分野

ナノ・マイクロ科学 / 大気電気学など

### 情報科学分野

人工知能 / データ科学など

博士前期課程・博士後期課程の区別なく記載しています。詳細は下記QRコードから専任教員一覧をご確認ください。

生産システム科学専攻のサイトはこちらから





## 博士前期課程

生命倫理学に立脚したデータ情報の新しい集積・活用法に通曉し、工・文分野の考え方も加えた幅広い展開力と社会実装力を備え、持続可能なコミュニティづくりや医療機器開発に貢献できる人材を育成します。健康で幸福な市民生活の維持の追求に寄与し、地域国際社会における持続性の向上に貢献します。

### 入学者受入方針

アドミッション・ポリシー

次のような能力・資質を備えた入学者を求めます。

- ▶ 本学保健医療学部が授与している学位（看護学、臨床工学）を有する者及び、それと同程度の学力を有する人。
- ▶ 持続可能なヘルスケアを体系的に構築するための発想力、共鳴力、積極性、実行力、協調性を備えた人。
- ▶ 人々の健康と幸福に寄与するための高い志をもち、キャリアパスとして高度保健医療専門職業人・研究者、あるいは教育者としての未来像を明確に描いている人。

### 教育課程の編成・実施の方針

カリキュラム・ポリシー

以下のとおり設定し、専門共通科目・応用科目、専攻専門科目、修了科目を配置する。

- 過疎化、高度産業化などの社会要因や超高齢化などの生命要因に起因する医療・保健・福祉に関する課題を抽出し、解決への道筋を探る能力を修得する。
- 病院から在宅まで多様化する医療現場で求められるコミュニケーション能力や共鳴力を涵養し、全人的医療の基礎となる生命・医療倫理に関する知識と考え方を修得する。
- 未来の包括的体系的ヘルスケアの構築に求められる健康・医療データ・情報の活用法、医療技術・機器の知識とそれらを改良・開発するための能力を修得する。
- 持続可能社会の実現に資する、専門分野を超えて協働できる幅広い視野・識見と創意性を修得する。



### Student's Voice 大学院生インタビュー

大学院で研究手法を学び、研究に対する考え方を培うことで臨床の看護研究に活かすことができると知り、大学院進学を決めました。長距離ウォーキング時の生理・心理的応答に関心があり、約30kmを歩く実践を通して脈拍や血圧、気象条件、疲労感などを測定・評価しています。今後はバランス能力の評価指標も取り入れ、より多角的に検討していきたいと考えています（左記写真が測定の様子）。

ウォーキングは誰でも取り組める身近な活動であり、生活習慣病予防にも有効です。研究を通してその効果を科学的に捉え直し、より安全で効果的な実践へとつなげていきたいと考えています。さらに将来は、看護学と運動生理学の知見を融合させ、患者さん一人ひとりに合わせた健康支援を提供できる看護師として社会に貢献していきたいです。

竹村 柚葉 さん ヘルスケアシステム科学専攻 博士前期課程2年



臨床工学技士として医療現場で働く中で、患者さんのQOL向上のためには、現場で生じる課題をより理論的・科学的に検討する必要性を感じ、進学を決めました。現在は、現場での経験を生かして本学で教鞭を取りつつ、博士後期課程に在籍し、大学院生としても研究に励んでいます。具体的には、生まれつきの大きなあざの治療に役立てることを目的に、病気の原因となる腫瘍細胞を含まない真皮（皮膚の内側の層）と表皮（皮膚の表面の層）を接着させる新たな治療法について研究しています。こうした研究は、研究実験棟に整備された細胞培養施設等の充実した環境で進めています。

今後は、臨床と研究をつなぐ立場として再生医療の発展に寄与していきたいと考えています。また、教員として臨床現場や企業、大学院に進む今後の医療業界を背負う学生たちに還元していきたいです。

瀬尾 篤宣 さん ヘルスケアシステム科学専攻 博士後期課程1年

## 博士後期課程

持続的に発展できるコミュニティヘルスケアを構築するために、健康と福祉に関する知識や研究能力を活用しかつ他分野の専門家とも積極的に協働していくことで、コミュニティヘルスケアに関する現存の課題の解決策を提案していける高度専門職業人、研究者、および大学教員の育成を目指します。

### 入学者受入方針

アドミッション・ポリシー

次のような能力・資質を備えた入学者を求めます。

- ▶ 本学ヘルスケアシステム科学専攻が授与している修士の学位（保健学）を有する者及び、それと同程度の学力を有する人。
- ▶ 持続可能なヘルスケアを体系的に構築するための発想力、共鳴力、積極性、実行力、協調性を備えた人。
- ▶ 人々の健康と幸福に寄与するための高い志をもち、キャリアパスとして高度保健医療専門職業人・研究者、あるいは教育者としての未来像を明確に描いている人。

### 教育課程の編成・実施の方針

カリキュラム・ポリシー

以下のとおり設定し、研究科共通科目、専攻専門科目、特別研究科目を配置する。

- 保健・医療・福祉の観点から、人類の持続的発展のための諸課題を明らかにし、それら課題の解決と社会実装に求められる看護学、保健学、基礎医学、人間工医学、人間情報学といった専門分野に関連する能力を育成するための関連科目を編成する。
- 持続可能な地域医療や医療のグローバル化を視点に新しい保健・医療・福祉のシステムの創出につながる地域的・全球的課題解決のための研究力を養い、固有な学問領域を超えて、柔軟でかつ高度専門知の総合的運用能力を育成するための教科目を配置する。
- 保健医療福祉科学に固有な学問領域の高度専門能力の涵養を図り、他分野の専門家と協働して課題解決にあたる能力と実践を備えた高度専門職業人や研究者を育成するための教科目を配置する。
- 国際的な感覚で医療を考え地域医療で活躍できる資質を涵養するために、地域の医療や介護および医療のグローバル化に関する諸課題を発見し、解決に必要な能力と技術を構築し、その成果を南加賀および北陸の地域医療と介護連携体制の確保に役立てる力を修得するための教科目を配置する。

## ヘルスケアシステム科学専攻 研究のキーワード

### ●ヘルスケアシステム分野

基礎医学 / 感染看護学 / エンドオブライフケアなど

### ●高齢者包括ケアシステム分野

ライフサイエンス / 看護学 / 脳科学など

### ●ヘルスパイオニアエンジニアリング分野

人間工医学 / 情報科学 / 看護理工学など

### ●サステイナブルコミュニティ分野

生理学 / 看護学 / 栄養学など

### ●生体代行システム分野

医用生体工学 / 外科系臨床医学 / 生体材料学など

博士前期課程・博士後期課程の区別なく記載しています。詳細は下記QRコードから専任教員一覧をご確認ください。

ヘルスケアシステム科学専攻のサイトはこちらから





# グローバル文化学専攻

## 博士前期課程

南加賀および北陸と国際社会に関する諸課題を発見し、解決に必要な能力と技術を備え、自国の文化に誇りを持ち、地域社会の文化的多様性を探求する力を養います。データ・情報の新しい集積・活用法に通暁し工・医分野の考え方も加えた幅広い展開力と社会実装力を備え、望ましい持続可能性のために行動し、世界のあらゆる場でリーダーシップを発揮して多文化共生と国際社会に貢献できる人材を育成します。

### 入学者受入方針

アドミッション・ポリシー

次のような能力・資質を備えた入学者を求めます。

- ▶ 高等教育機関において基礎的な知識と技能を学修し、専門基礎に関する知識を有する者。
- ▶ 言語文化学・政治経済学・観光学の専門性を深めるなかで、豊かな創造性と歴史感覚を働かせるとともに、既存のアカデミズムの枠組みにとらわれない、先見のかつ総合的な道筋を提案できる人。
- ▶ 南加賀および北陸と国際社会の持続可能性に関する諸課題を発見し、解決に必要な能力と技術を備え、自国の文化に誇りを持ち、地域社会の文化的多様性を探求する力を養いたい人。

### 教育課程の編成・実施の方針

カリキュラム・ポリシー

以下のとおり設定し、専門共通科目・応用科目、専攻専門科目、修了科目を配置する。

- 南加賀および北陸と国際社会に関する諸課題を発見し、解決に必要な能力と技術を備え、自国の文化に誇りを持ち、地域社会の文化的多様性を探求する力を修得する。
- 実地経験にもとづく的確な国際認識と多文化理解を身につけ、持続可能な社会の発展のための行動力を修得する。
- 持続的可能性を視点に新しい文明価値の創出につながる地域的・地球的課題解決のための研究力を修得する。
- 持続可能社会の実現に資する、専門分野を超えて協働できる幅広い視野・識見と創意性を修得する。



### Student's Voice 大学院生インタビュー

研究分野は、移住に関心がある人材と、人口減少・高齢化・少子化が著しい中山間地域に在住する高齢者との協働による、持続的な地域活性化の可能性についてです。研究対象地が「小松市西俣町」のため、小松市西俣町に古民家（研究拠点）を借り、地域資源の把握と、持続的に活用可能な手段を協働しながら検討・実装しています。小松市は、人口10万人規模の地方都市であるとともに、新幹線や空港を有し、「人口減少・高齢化・少子化・持続性・資源」をキーワードにする研究者にとって、適した研究調査の拠点であると考えています。

元々、「耕作放棄地はなぜ増えるのか？」という疑問からスタートした研究ですが、耕作放棄地をもう一度役立つ「資源化」にまでつなげることを目標としています。また、今後は大学教員となり、「地域研究とは何か」を論じながら、農業再興への寄与が出来れば、と考えています。

小國 美貴 さん グローバル文化学専攻 博士後期課程2年

## 博士後期課程

南加賀および北陸に軸足を置き、アジアを中心とした国際文化研究と連動させ、専門知識の深化と普遍的な思考、さらには分野を超えた専門的なスキルを有する人材を社会に送り出します。同時に、地域・国際課題を発見し、それを横断的・複眼的な視座から解決を試み、エシカルな行動様式を意識しながら、地域を活性化できる人材育成を目指します。

### 入学者受入方針

アドミッション・ポリシー

次のような能力・資質を備えた入学者を求めます。

- ▶ 高等教育機関において基礎的な知識と技能を学修し、専門基礎に関する知識を有する人。
- ▶ 言語文化学・政治経済学・観光学の専門性を深めるなかで、豊かな創造性と歴史感覚を働かせるとともに、既存のアカデミズムの枠組みにとらわれない、先見のかつ総合的な道筋を提案できる人。
- ▶ 南加賀および北陸と国際社会の持続可能性に関する諸課題を発見し、解決に必要な能力と技術を備え、自国の文化に誇りをもち、地域社会の文化的多様性を探求する力を養い、地域課題の解決に指導的役割を果たす意志を有する人。

### 教育課程の編成・実施の方針

カリキュラム・ポリシー

以下のとおり設定し、研究科共通科目、専攻専門科目、特別研究科目を配置する。

- 国際文化という観点から、人類の持続的発展のための諸課題を明らかにし、言語文化学、観光学、政治・経済学といった専門分野において、それら課題の解決と社会実装に向けての能力を育成するための関連科目を編成する。
- 持続的可能性を視点に新しい文明価値の創出につながる地域的・全球的課題解決のための研究力を養い、固有な学問領域を超えて、柔軟でかつ高度専門知の総合的運用能力を育成するための教科目を配置する。
- 人文科学・社会科学に固有な学問領域の高度専門能力の涵養を図り、他分野の専門家と協働して課題解決にあたる能力と実践を備えた研究者を育成するための教科目を配置する。
- 地域・国際社会で活躍できる資質を涵養するために、本学が立脚する南加賀および北陸と国際社会に関する諸課題を発見し、解決に必要な能力と技術を備え、その成果を南加賀および北陸の地域創生に役立てる力を修得するための教科目を配置する。

## グローバル文化学専攻 研究のキーワード

博士前期課程・博士後期課程の区別なく記載しています。詳細は下記QRコードから専任教員一覧をご確認ください。



# 大学院 令和9（2027）年度 入学者選抜

公立小松大学大学院の入学者選抜は4月期入学と10月期入学があります。  
 また、博士前期課程・博士後期課程それぞれ異なる方法で実施します。  
 詳細は募集要項で必ず確認してください。なお、募集要項は  
 博士前期課程・博士後期課程と4月期入学・10月期入学でそれぞれ発行しています。



入試情報

## 博士前期課程

詳細は公立小松大学ホームページで公表します。

**選抜区分** 出願資格を満たすものに対し、下記の入学選抜を実施します。  
 出願資格の詳細は募集要項（大学院博士前期課程）で確認してください。

一般選抜	令和9（2027）年3月※1までに大学を卒業又は卒業見込みの者又は本研究科が大学卒業と同等以上の学力があると認められた者を対象に実施します。
社会人特別選抜	大学を卒業又は卒業見込みの者又は本研究科が大学卒業と同等以上の学力があると認められた者で令和9（2027）年3月※1までに通算3年以上の職歴※2を有し、入学後も在職し、所属長の許可を受けた者を対象に実施します。
外国人留学生特別選抜	令和9（2027）年3月※1までに大学を卒業又は卒業見込みの者又は本研究科が大学卒業と同等以上の学力があると認められた者で、かつ、日本国籍を有しない者を対象に実施します。

- ※1 10月期入学については令和8（2026）年9月とします。
- ※2 生産システム科学専攻は教育研究機関、官公庁、企業等において通算2年以上の職歴を有する者とします。
- ※ 出願前に出願資格審査を受ける必要がある場合があります。

## 選抜方法

学力試験、筆記試験、口述試験、研究計画書 及び 出身大学の成績等を総合して判定します。

専攻	入学定員	一般選抜	社会人特別選抜	外国人留学生特別選抜
生産システム科学専攻	15	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 学力試験 ※</li> <li>▶ 口述試験</li> <li>▶ 英語外部試験</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 書類審査</li> <li>▶ 口述試験</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 書類審査</li> <li>▶ 学力試験 及び 口述試験</li> </ul>
ヘルスケアシステム科学専攻	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 書類審査</li> <li>▶ 口述試験</li> <li>▶ 英語外部試験</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 書類審査</li> <li>▶ 口述試験</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 書類審査</li> <li>▶ 筆記試験 又は 口述試験</li> </ul>
グローバル文化学専攻	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 書類審査</li> <li>▶ 筆記試験 専門分野についての学力 と当該分野の研究に必要な 外国語能力を問う</li> <li>▶ 口述試験</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 書類審査</li> <li>▶ 口述試験</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 書類審査</li> <li>▶ 筆記試験 又は 口述試験</li> </ul>

※成績優秀者については学力試験を免除し、口述試験に専門基礎学力に関する質疑を含めることとする。

[単位：人]



## 博士後期課程

詳細は公立小松大学ホームページで公表します。

**選抜区分** 出願資格を満たすものに対し、下記の入学選抜を実施します。  
出願資格の詳細は募集要項（大学院博士後期課程）で確認してください。

一般選抜	令和9（2027）年3月※1までに修士の学位又は専門職学位を有する者及び取得見込みの者又は本研究科が修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者を対象に実施します。
社会人特別選抜	修士の学位又は専門職学位を有する者又は本研究科が修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、かつ、令和9（2027）年3月※1までに通算3年以上の職歴※2を有し、入学後も在職し、所属長の許可を受けた者を対象に実施します。
外国人留学生特別選抜	令和9（2027）年3月※1までに修士の学位又は専門職学位を有する者及び取得見込みの者又は本研究科が修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、かつ、日本国籍を有しない者で、在留資格が「留学」を有する者又は入学時に「留学」に変更又は取得できる見込みの者を対象に実施します。

- ※1 10月期入学については令和8（2026）年9月とします。  
 ※2 生産システム科学専攻は教育研究機関、官公庁、企業等において通算2年以上の職歴を有する者とします。  
 ※ 出願前に出願資格審査を受ける必要がある場合があります。

## 選抜方法

口述試験、修士論文又はこれにあたるもの及び研究計画書の書類審査を総合して判定します。

専攻	入学定員	一般選抜	社会人特別選抜	外国人留学生特別選抜
生産システム科学専攻	2	▶ 書類審査 ▶ 口述試験	▶ 書類審査 ▶ 口述試験	▶ 書類審査 ▶ 口述試験
ヘルスケアシステム科学専攻	1	▶ 書類審査 ▶ 口述試験	▶ 書類審査 ▶ 口述試験	▶ 書類審査 ▶ 口述試験
グローバル文化学専攻	1	▶ 書類審査 ▶ 口述試験	▶ 書類審査 ▶ 口述試験	▶ 書類審査 ▶ 口述試験

[単位：人]

教員氏名	役職	専門領域	研究内容	大学院 在籍
<b>学長・副学長</b>				
志村 恵	学長 兼 大学院サステイナブル システム科学研究科長	ドイツ学、多胎家庭支援	多胎家庭支援、地域における外国人市民のピア・サポート	
佐川 哲也	副学長(教育担当)	スポーツ社会学、子ども環境学	市民のスポーツライフに関する研究、アジアの子どもの身体・文化・生活に関する研究	

### 生産システム科学部・生産システム科学専攻

上田 芳弘	学部長 兼 生産システム科学専攻長	データ科学	AI、IoTによる異常検知、検査工程の自動化に関する研究	●
-------	----------------------	-------	------------------------------	---

### 生産システム科学科

香川 博之	学科長	機械工学・雪氷力学	機器や計測装置の開発と機能や強度の解析評価	●
酒井 忍	学長補佐 (大学改革担当)	スポーツ工学	スポーツ用具の研究、高性能トレーニングマシンの研究開発	●
歌野原 陽一	教授	熱流体工学	発電プラントにおける熱・物質の輸送を伴う流体現象	●
大西 元	准教授	流体・熱工学	フィンレス熱交換器の高性能化と相変化熱輸送デバイスの開発	●
粕谷 素洋	教授	トライボロジー・ 界面工学・界面科学	デバイス・材料界面の力学応答に関する分子挙動解明と評価法開発	●
上野 祐亮	助教	工作機械、ロボット工学	発見と学習による工作機械およびロボットアームの高精度化、知能化に関する研究	●
細川 晃	教授	精密加工学・生産工学	切削加工、研削加工、研磨加工などによる種々の材料の精密・高能率・高品位加工法の研究および加工現象の計測法の開発	●
朴 亨原	准教授	金属材料・加工	新たな構造材料及びそのプロセッシングの研究開発	●
舟瀬 真一	准教授	機械工学・情報工学・教育工学	スマート型立体駐車場支援システムに関する研究	●
疋津 正利	准教授	メカトロニクス	ロボットの運動制御、パワーアシスト装置の研究開発	●
廣瀬 圭	教授	機械力学・計測制御 ヒューマンダイナミクス・スポーツ工学	慣性センサをベースとしたウェアラブルシステムによる3次元運動解析法の開発・適用	●
池田 慎治	准教授	磁気応用工学	磁性微粒子材料を用いた高周波磁気応用や微細加工技術の研究	●
山下 幸三	准教授	大気電気学	電磁界および静電界の計測に基づいた雷・雷雲・雨の観測的研究	●
梶原 祐輔	教授	人工知能	機械学習による高齢ドライバーの運転技能の定量化	●
坂本 一磨	助教	知能情報学	Web情報からの属性推定、SEO対策や社会事象の抽出、 人物認識、画像処理技術やVRを活用したスポーツ情報処理	●
村山 立人	教授	数理情報学	統計力学の数理的方法を用いた情報科学分野の研究	●
藤原 正幸	助教	認知神経力学・複雑系科学・ 知識科学	認知神経学的観点による人間のコミュニケーションに関する研究	●
篠原 晋	教授	物理学	波動力学とその微小共振器レーザへの応用	●
鈴木 章斗	教授	数理物理	量子ウォークなどの数理モデルを関数解析や確率論などを用いて数理物理の立場から研究	●

### 保健医療学部・ヘルスケアシステム科学専攻

徳田 真由美	学部長 兼 看護学科長	在宅看護学	在宅療養をする人と家族への支援、排便ケアに関する研究	●
彦 聖美	ヘルスケアシステム科学 専攻長	在宅看護学	男性家族介護者に関する研究/エンドオブライフケアに関する研究	●

### 看護学科

高木 祐介	学長補佐 (研究担当)	健康心理学、運動生理学、 スポーツ栄養学	種々の気象・環境条件下における食事・身体活動時の生理学的応答及び心理学的応答の変化	●
伊藤 道子	教授	基礎看護学	看護師が使用する物品の安全管理方法の研究	●
加藤 千夏	講師	基礎看護学	睡眠時無呼吸症候群患者のCPAP療法を支援する研究	●
鈴木 由依子	助教	基礎看護学	リンパ腺浮腫のセルフケア構築に関する基礎的研究	●
片山 美穂	教授	精神保健看護学	ストレスモデルを活用した支援に関する研究	●
相上 律子	助教	精神保健看護学	認知機能改善療法に関する研究	●
木森 佳子	教授	成人看護学	心不全患者に対する地域包括的モニタリング手法の開発	●
熊谷 あゆ美	教授	成人看護学	周術期患者の創傷予防に関する研究	●
佐藤 栄子	教授	成人看護学	糖尿病患者のQOL評価、セルフケアに関する研究	●
今方 裕子	准教授	成人看護学	がん化学療法を受けている患者の浮腫など副作用へのケアに関する研究	●
青木 頼子	准教授	老年看護学	高齢者と家族の意思決定支援に関する研究	●
菅田 恵理	助教	老年看護学	高齢2型糖尿病患者のオーラルフレイルと食支援に関する研究	●
津田 裕子	助教	老年看護学	高齢者の薬物療法や排泄への支援に関する研究	●
古里 直子	講師	小児看護学	NICU看護師が早産児に行うケアに関する研究	●
清水 由加里	講師	小児看護学	乳幼児のアレルギー症に対するパラベン・トリクロサン等の抗菌性物質の曝露・影響評価	●
前田 朱美	助教	小児看護学	発達に特性のある子どもとその家族への支援に関する研究	●
山田 貴代	講師	母性看護学	妊婦健診実習の実践能力に関する研究	●
梶井 敬子	講師	母性看護学	復職後の女性への母乳育児支援に関する研究	●
久司 留理子	助教	母性看護学	社会的ハイリスク妊婦の支援に関する研究	●

教員氏名	役職	専門領域	研究内容	大学院 兼任
矢口 和美	講師	在宅看護学	地域で暮らす高齢者・家族介護者の支援と介護ロボットの有用性に関する研究/エンドオブライフケアに関する研究	
中田 明恵	教授	公衆衛生看護学	保健事業の評価や地域の健康データを用いた研究/ALとその評価に関する研究	●
塚谷 才弘	助教	公衆衛生看護学	高齢者の急性期後の回復から健康維持までを対象とした、ステージ別介護予防の疫学に関する研究	

保健医療学部・ヘルスケアシステム科学専攻

臨床工学科

北浦 弘樹	学科長	病態神経科学	てんかんの病態生理学的研究	●
山岡 哲二	教授	バイオマテリアル	組織由来医療機器や生体応答性材料による再生医学の創生と社会実装	●
仲田 浩規	教授	組織学	形態学的研究、主に生殖器系	●
橋本 泰成	教授	生体医工学	脳波を使ったブレイン・マシン・インタフェースの臨床応用	●
野川 雅道	准教授	生体医工学	在宅・ベッドサイドモニタ、福祉・介護機器、治療機器	●
藤田 一寿	准教授	人工知能	学際的な視点から人工知能を開発・探求する	●
山田 昭博	准教授	人工臓器医工学	先天性心疾患の血行動態解明と肺循環補助システムの研究開発	●
井澤 純子	講師	情報科学(画像解析)	コンピュータビジョン、医用画像解析、生体情報解析、機械学習	●
木口 崇彦	講師	生体医工学	人工腎臓の設計と性能評価、生体内輸送現象	
鈴木 郁斗	助教	生体医工学	健康管理のための光計測手法・デバイスに関する研究	
中村 貴太郎	助教	神経機能学	てんかんの刺激治療研究	
瀬尾 篤宣	助教	医療機器開発	皮膚組織の再生医療	
山田 奈津子	特任助教	成人看護学 (クリティカルケア看護学)	ICU・救急領域における重症患者の看護アセスメントに関する研究	

国際文化交流学部・グローバル文化学専攻

中子 富貴子	学部長 兼 グローバル文化学専攻長	観光、観光社会学	地域観光の促進、バリアフリー観光に関する研究	●
--------	----------------------	----------	------------------------	---

国際文化交流学科

杓谷 茂樹	学科長	観光人類学	マヤ遺跡公園の観光化と地域社会の関与に関する研究、文化財を活かしたまちづくりへの官民学協働	●
小原 文衛	学長補佐 (教育・国際交流担当)	映画研究・文学	アメリカ映画の精神分析・技法論・歴史学的研究	●
岡村 徹	教授	社会言語学	言語間接触に関する研究	●
木村 誠	准教授	心理学	心理検査の開発・研究、環境適応と行動変容に関する研究	●
清 剛治	教授	地域産業システム	地域社会・産業システムの競争優位性	●
胡 暉暉	講師	日中古典学、和漢比較文学	日本における明代中国の日本研究著作の受容	
島内 俊彦	教授	言語学、英語教育	第二言語習得論に基づく英語教育に関する研究	●
単 艾婷	准教授	言語学、中国語教育	テキスト言語学に関する基礎研究、教授法理論に関する応用研究	●
陳 慶光	准教授	観光学、スポーツツーリズム、 スマートツーリズム	スポーツツーリズムによる地域活性化、観光におけるICT技術の活用と役割	●
長辻 幸	准教授	英語学・言語学	発話解釈における日英語の接続表現に関する研究	●
西島 薫	准教授	地域研究、文化人類学・民俗学、 政治人類学	民主化期インドネシア地方社会における地方王権に関する研究	●
デニス・ハーモン	准教授	教育学	アイデンティティ研究、異文化交流、シミュレーション教育、教育哲学	●
橋本 貴子	准教授	中国語学・言語学	中国語音韻史	●
フィットレル・アロン	准教授	日本文学	日本古典文学とその翻訳に関する研究	●
望月 葵	講師	地域研究、難民研究	シリア難民の生存基盤の再構築に関する研究	●
山吉 頌平	准教授	日本文学、日本文化、宗教	北陸を中心とする寺社縁起・山岳信仰・偽書	●

国際交流センター

星 摩美	准教授	応用言語学、日本語教育	第二言語学習/教授にかかわるピリフ、地域日本語教育、専門日本語教育、留学生の日本定着にかかる研究	
------	-----	-------------	--	--

ヒューマンリソースコーディネーション機構

橋本 みのり	准教授	高等教育学	大学職員のキャリア形成に関する研究	
--------	-----	-------	-------------------	--

大学院

サステイナブルシステム科学研究科 [専任]

高山 純一	教授	土木計画学、交通工学、 都市計画	交通工学、都市計画、防災計画を活用した交通・防災まちづくり	
盛永 審一郎	客員教授	応用倫理学・実存倫理学	生命倫理学・環境倫理学の諸問題を「人間の尊厳」概念を核にして解明	
中村 誠一	特別招聘教授	マヤ文明研究、 マヤ考古学・文化資源学	文理医融合アプローチによるマヤ文明コバン王朝のダイナミクス解明	
小川 雅洋	特任助教	マヤ考古学、文化資源学	マヤ南東部における地域間交流の研究	

研究について詳しくはこちらから



## 国・地域別 海外連携機関

留学や語学研修、インターンシップなどに学生を派遣します。

- 大学間交流協定 17件
- 部局間交流協定 8件
- その他(機関) 4件
- ★ 海外オフィス 4か所

### 【アジア】

- 常州大学
- 東南大学外国語学院・海外教育学院
- ★ 上海オフィス(北陸銀行国際部上海駐在員事務所内)
- 国立台南大学行政管理学科
- 建国科技大学
- 国立中央大学英米語文学科・言語センター
- 国立中山大学工学部
- 湖西大学校
- 江南大学校
- プリンズ・オブ・ソクラ大学
- ランシット大学
- モンクット王立工科大学トンプリー校産業教育技術学部
- 泰日工業大学
- ナレスワン大学社会科学部
- 国立アンコール遺跡整備公団
- トウンク・アブドゥル・ラーマン大学
- ハサヌティン大学
- ガジャマダ大学文化科学部
- キリスト大学工学部

### 【北米】

- レニソン大学カレッジ
- オースティン・ピー州立大学
- ★ シリコンバレーオフィス

### 【中南米】

- グアテマラ共和国文化スポーツ省文化自然遺産副省
- テル・バジェ大学
- ★ ティカル・リエゾンオフィス
- ホンジュラス国立自治大学
- ホンジュラス国立人類学歴史学研究所
- コバン・ルイナス市役所
- ★ コバン・リエゾンオフィス

### 【ヨーロッパ】

- グリフィス・カレッジ
- サンティアゴ・デ・コンポステーラ大学

### 【オセアニア】

- オークランド大学
- English Language Academy
- ワイカト大学カレッジ

連携先や留学等  
詳しくはこちらから



### 交換留学 (半年以上の留学)

1年以内の間、本学に在籍しつつ海外協定校で教育を受けるプログラムです。



### 海外語学研修 異文化体験実習

長期休暇を利用し、2週間から1ヶ月程度の海外語学研修、異文化体験実習を実施しています。



### 海外インターンシップ等

海外連携機関において2週間程度の海外インターンシップを実施しています。また、海外オフィスを活用し、産官学合同シリコンバレー研修を実施しています。



### 交換留学 オースティン・ピー州立大学 [アメリカ合衆国]

留学期間：2025年8月～2026年1月

桧垣 佑太 さん  
生産システム科学科 4年

大学院での物理学専攻を見据え、オースティン・ピー州立大学へ留学しました。現地では量子力学などの専門科目を英語で履修しました。最初は苦勞もありましたが、粘り強く取り組むことで、留学前は全く歯が立たなかった大学院入学試験の過去問にも、帰国後には一定の理解をもって取り組めるようになりました。

また、コミュニティ活動にも注力しました。約50人が集まる「たこ焼きパーティー」を主催するなど、多くの友人と出会い、多様な価値観に触れることができました。

「英語で専門を学ぶ」経験は、将来の大きな自信になりました。



### 海外語学研修 イドリス教育大学 [マレーシア]

期間：2025年2月(2週間)

橋井 愛子 さん  
国際文化交流学科 4年

大学在学中に広い世界を見たいと思い、マレーシアへの留学を決めました。研修では、英語と中国語を現地の大学で学ぶほか、カヤックや伝統料理作りをも体験でき、楽しいアクティビティが満載でした。留学中は、マレーシアの人々のおおらかさや、現地の学生たちの勉強熱心な姿勢にとっても刺激を受けました。特に、「学生は学ぶと同時に、楽しむべき」という考え方が印象的で、私自身も楽しみながら学び続ける大切さを知りました。

帰国後も、現地の友人や、合同で研修に参加した他大学の学生との交流を続けています。日本にいたら味わえない濃厚な2週間は、私を大きく成長させてくれた、大学生活で挑戦して良かった!と言える体験の一つです。



## サークル活動

文化系・運動系の多種多様なサークルが活動しています(2026年4月現在、文化系が18、運動系が11サークルあります)。サークル活動は、各キャンパス内の教室や施設のほか、末広体育館や陸上競技場などの運動施設や町家ハウスRyusukeなどの市内の公共施設も利用できます(公共施設は、学生を対象に利用料の割引があります)。



ボートサークル



ボランティアサークル



軽音サークル

## 大学祭「青松祭」

実行委員会の学生たちが自ら企画・準備し、中央キャンパスを中心に毎年10月に開催しています。ダンスや音楽などのステージパフォーマンスや、模擬店、各種サークルの発表などが行われます。



## 地域行事

5月の「お旅まつり」や10月の「どんどんまつり」など、地域の伝統行事やイベントに積極的に学生が参加しています。また、地域での様々なボランティアも行っています。



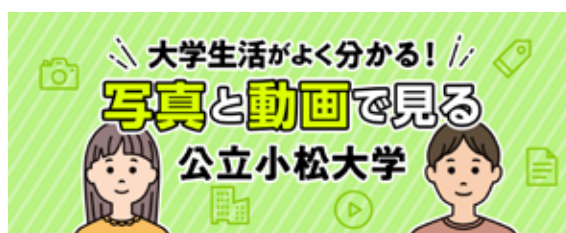
お旅まつり



小松市上麦口町でのボランティア

## 大学生活を写真と動画で紹介

サークル紹介や学生のインタビュー動画などを大学ホームページに掲載しています。公立小松大学生のリアルなキャンパスライフを覗いてみましょう。



## キャリアサポートセンター

1年次から、職業観の醸成を目指したキャリア教育や各種プログラムを提供し、段階的にキャリア形成を進めていきます。個別面談にも力を入れ、学生の希望や適性を見極めながら、自分にあった進路を選択できるよう支援します。

### キャリアコンサルタントと 就職担当教員がバックアップ

専任のキャリアコンサルタントが、学生の進路相談のほか、就職ガイダンスや面接練習会などの各種プログラムを企画・実施しています。また、公務員志望者向けに、公務員講座や現役公務員との座談会なども開催しています。

さらに、本学では各学科に就職担当教員を配置。個別面談を積極的に行い、学生の進路希望や就職活動状況を担当教員とセンターが共有し、個別の指導や対応につなげます。

### キャリアデザインを促す カリキュラム設定

1年次の共通科目「キャリアデザイン・チーム論」では、グループワークを通じて大学での学びを自分の将来と結び付けて考えるとともに、職業意識を醸成し、自身のキャリアを描き始めます。

3年次に生産システム科学科は「学外技術体験実習」、国際文化交流学科は「インターンシップ」の授業で、それぞれ約1週間、企業等での実習を行っています。受入先は、ものづくり企業や官公庁など多岐に渡ります。実践的な学びが進路選択の幅を広げます。

## 5年連続 就職内定率100%達成!

2021年度から2025年度まで、5年連続で就職を希望する学生全員が内定を得ることができました。  
就職先実績は、各学科のページでご確認ください。

### キャリア サポートセンター 取り組みの一部



#### 個別面談

自己分析やエントリーシート作成など、どんな悩みも気軽に相談できます。



#### 面接練習会

本番さながらの緊張感で面接練習。終わった後は改善点を話し合い、本番につなげます。



#### インターンシップ 事前研修

インターンシップの心構えをグループワークで学びます。



#### 就活丸ごと体験 実践型セミナー

ワークショップ形式で学びながら、様々な企業と交流します。



#### 内定者交流会

興味がある業界の内定者に就活の進め方や体験談を聞くことができます。



#### 公務員合格報告会

公務員内定者から合格までの道のりを聞き、自分の活動につなげます。



#### 業界研究会

企業の方から業務内容について話を聞き、目指す業界で働くイメージを膨らませます。



#### 企業見学バスツアー

経営者や社員の方々とは交流しながら、地元企業を見学します。

## 附属図書館



中央、栗津、末広の3キャンパスに設置し、専門領域に応じた資料を取り揃えて学修を支援するほか、研究・学習に必要な文献や資料検索などの相談にも対応しています。他大学図書館との相互協力と連携により、図書の取り寄せや文献複写サービスも行っています。また、中央キャンパスは、図書館横に独立した自習室を設け、学生は夜間や土曜日の利用も可能です。



## 国際交流センター



国際的に活躍できる人材の育成とともに、海外の協定校等との教育・研究の交流を促進し、地域の国際化推進の一翼を担います。交換留学の派遣や受入、留学に関する情報提供などのサポートなどを行っています。また、国際理解を深めるためのプログラムとして、英語や中国語での会話を楽しみながら異文化交流を深める「英語カフェ」や「中国語カフェ」を定期的で開催しています。

※交換留学や海外協定校については、P43「国際交流」を参照ください。

## 保健管理センター



中央、栗津、末広の3キャンパスに保健師または看護師が常駐し、軽いけがの応急手当や一時的な休養のほか、定期健康診断や健康相談、健康指導などを実施しています。また、臨床心理士・公認心理師へ悩みや問題を相談できる「学生相談（予約制）」を定期的で開催し、学生が心身ともに健康な生活を送ることができるようサポートしています。学生相談は、学生だけでなく学生のご家族も利用できます。また、必要に応じて学校医に相談することもできます。

## 地域連携推進センター



大学の有する人的資源、知的資産、施設等を活用し、企業等との受託研究・共同研究に向けた大学の研究シーズの発信やニーズとのマッチング、行政と連携した地域課題の解決など、産官学連携活動を展開しています。

また、「ものづくり人材スキルアッププログラム※」などの社会人教育プログラムを開講し、広く学び直しの支援を行っています。

※生産管理技術、工場経営管理の2つの選択コースとすべての科目を履修する総合コースがあります。総合コースは、文部科学省職業実践力育成プログラム(BP)に認定されています。

## 次世代考古学研究センター



マヤ文明世界遺産研究部門と小松の石文化研究部門から構成されており、国内外の文化資源に関する次世代型の研究拠点の形成を目的としています。

特に、革新的な医系、理系の研究や科学技術を、マヤ文明を代表する世界遺産遺跡の考古学調査や小松の石文化研究と融合させて教育研究を行うことで、他の大学・研究機関にない特色のある研究センターとして、公立小松大学の大学憲章に謳われている知の修得、創造、循環、還元を目指します。

## ヒューマンリソース コーディネーション機構



学生・教職員支援に関わる全ての部署やセンターと連携・調整し、一人ひとりが尊重され、力を発揮できるよう、安心して学び・働ける環境づくりを推進しています。障がいのある学生をはじめ、多様なニーズに応じたきめ細やかな支援を行うとともに、誰もが気軽に相談できるよう、オフィスアワーの実施や個別相談など、柔軟に対応を行っています。

附属施設について詳しくはこちらから



## 初年度学納金等

学部		生産システム科学部	保健医療学部	国際文化交流学部
入学料	※1 市内者 ※2	282,000円	282,000円	282,000円
	その他	423,000円	423,000円	423,000円
授業料	[年間]	585,800円	585,800円	585,800円
実習費	※3 [年間] (教育実習費として)	50,000円	50,000円	—
初年度合計額	市内者	917,800円	917,800円	867,800円
	その他	1,058,800円	1,058,800円	1,008,800円

大学院		生産システム科学専攻	ヘルスケアシステム科学専攻	グローバル文化学専攻
入学料	※1 市内者 ※2	282,000円	282,000円	282,000円
	その他	423,000円	423,000円	423,000円
授業料	[年間]	585,800円	585,800円	585,800円
初年度合計額	市内者	867,800円	867,800円	867,800円
	その他	1,008,800円	1,008,800円	1,008,800円

学部生は上記のほか、保護者会費20,000円と同窓会費10,000円が必要となります。

※1 納入した入学料は返還いたしません。

※2 「市内者」とは、入学者本人又は保護者が、入学前年の4月1日以前から引き続き小松市内に住所を有している者を指します。(保護者とは、父母又は主たる生計維持者。)

※3 実習費には施設管理費等が含まれています。実習衣、教科書代等は含まれていません。

※ 入学料・授業料等の減免制度があります。

## 奨学金

奨学金には、日本学生支援機構奨学金、地方公共団体及び民間奨学団体の奨学金があります。いずれの場合も、奨学生となるには、主に学業成績が優秀で、経済的理由により学資支弁の困難な学生及び多子世帯が対象となり、選考の上、決定されます。

### ① 日本学生支援機構

経済的理由で修学が困難な優れた学生に学資の貸与を行い、また経済・社会情勢などを踏まえ、学生が安心して学べるよう、「給付」または「貸与」する制度です。給付奨学金の支援額については、国の政策「高等教育の修学支援新制度」に基づき定められています。(本学は、「高等教育の修学支援新制度」の対象校です。)

日本学生支援機構ホームページURL <<https://www.jasso.go.jp/>>

### ② 地方公共団体 及び 民間奨学団体

募集案内などは、学内掲示などでお知らせします。

## 学生寮 [粟津キャンパス内]

入寮には、入寮願の提出が必要です。新入生の入寮については3月上旬に募集し、希望者多数の場合は3月中旬に抽選します(入寮の状況によっては募集をしない場合もあります)。その他詳細は、粟津キャンパス学生課(TEL 0761-41-6700)へお問い合わせください。



構造	鉄筋コンクリート4階建て 1人部屋(居室面積 約21.8㎡)
設備	エアコン、冷蔵庫、キッチン(IH)、3点ユニットバス、ベッド、机、椅子、本棚、クローゼット、LANコンセント
対象・室数	本学学生 及び 交換留学生 全40室
入居費	寮費 月額 20,000円 / 共益費 月額 10,000円(光熱水費含む。) / 駐車場使用料 月額 3,000円(許可者のみ)
共用施設	洗濯室、談話スペース

## 公立小松大学の4つのキャンパスの特色や魅力を紹介します。

### 中央キャンパス

[ 全学共通教育・国際文化交流学部 ]

共通教育科目と国際文化交流学部の講義を行う中央キャンパスは、新幹線駅を有する小松駅から徒歩1分に位置し、立地の良さが魅力です。

駅前の複合ビル「こまつアズスクエア」内の2・3階がキャンパスであり、キャンパス内には講義室の他、専門図書などを所蔵する図書館や、英語に親しみながら異文化理解を深める場として利用できる「英語カフェ」などがあります。ほかにも、開放的なオープンスペース「学生交流ホール」は、ランチや自習、休憩スペースとしていつも学生で賑わっています。



キャンパスの中心にある学生交流ホール

### 中央第2キャンパス

[ 全学共通教育・国際文化交流学部 ]

小松駅前の複合ビル「ウレシヤス小松」の4階が中央第2キャンパスです。中央キャンパスと同様、共通教育科目と国際文化交流学部の講義が行われます。講義室や学生ホール、共同研究室、オープスタジオなどを備え、学び・交流・研究・創作の多様な活動を深めることができます。学生ホールの大きな窓からは小松駅前の街並みと新幹線の往來が一望でき、講義室からは霊峰白山の雄大な景色を楽しめます。



明るく、開放的な学生ホール

### 末広キャンパス

[ 保健医療学部 ]

保健医療学部のメインキャンパスである末広キャンパスは、南加賀地域の広域医療の拠点である小松市民病院に隣接しています。保健医療学部の学生が医療現場の間近で学び、研究に従事できる好立地です。周辺には、ウォーキングコースとしても人気のある緑豊かな末広緑地のほか、陸上競技場やテニスコート、プールなどを備える小松運動公園があり、授業の合間や放課後に気軽にリフレッシュできる環境も充実しています。

また、末広キャンパスで学生の憩いの場となっているのが、食堂「健幸Kitchen すえひろ」です。色とりどりの野菜を含む、バランスの良いランチが提供されています。食堂隣のカフェテラスでは、末広緑地公園の木々や田園風景、時には小松空港に発着する航空機の姿も眺めることができます。



温かみのある食堂

研究実験棟



### 粟津キャンパス

[ 生産システム科学部 ]

生産システム科学部のメインキャンパスである粟津キャンパスは、南加賀地域のものづくり集積地の中心に位置します。日本を代表する企業をはじめとしたものづくり企業と隣接する場で専門科目を学ぶことができる最適な立地です。

キャンパス内には、切削加工実験・実習室、製図室など生産システムに関わる設備が充実し、体育館や大講義室などはサークル活動の場としても利用されています。エントランスを入ってすぐ右手には食堂があり、リーズナブルでボリューム満点のメニューが揃います。

また、大学院研究棟の1階には、電子顕微鏡、放電加工機、風洞などの実験設備を配備しています。2階には学生の研究室などがあり、専門性の高い研究を行うことができる環境が整っています。



大学院棟

研究室



## キャンパスの中をのぞいてみよう

キャンパスの中を360度カメラの画像で公開しています。スマートフォンやパソコンの画面上で、実際にキャンパス内を歩いているような気分を味わってみてください。



小松市は、石川県西南部に広がる豊かな加賀平野の中央に位置します。  
産業都市として発展し、南加賀の中核を担っています。



### 豊かな自然・環境

北西部に日本海、東には霊峰・白山を望み、豊かな自然と美しい景観に恵まれています。木場潟から望む霊峰白山の眺望は県内随一と言われています。また、開湯1300年を迎えたあわづ温泉は、癒しの湯として広く親しまれています。



### ものづくりのまち

小松市には、前田利常公の殖産興業政策によって「ものづくり」をなりわいとして発展してきた歴史があります。現在では、世界的な建設機械メーカーのほか多様な企業が集まっています。



### 息づく伝統と歴史

歌舞伎十八番の内「勸進帳」の舞台となった「安宅の関」があり、また、江戸時代から続くお旅まつりでは、「曳山子供歌舞伎」が繰り広げられることから、小松は「歌舞伎のまち」として知られています。



### 充実した交通ネットワーク

小松市には北陸の空の玄関口である小松空港、新幹線と普通電車が停車する小松駅、また、高速道路が揃っています。充実した交通ネットワークも魅力の一つです。



### 中央キャンパス

[ 全学共通教育・国際文化交流学部 ]

〒923-0921 石川県小松市土居原町10番地10  
こまつアズスクエア2・3階  
TEL 0761-23-6610  
アクセス▶小松駅から徒歩約1分



### 中央第2キャンパス

[ 全学共通教育・国際文化交流学部 ]

〒923-0868 石川県小松市日の出町一丁目100番地  
ウレシヤス小松4階  
TEL 0761-23-6600  
アクセス▶小松駅から徒歩約1分



### 末広キャンパス

[ 保健医療学部 ]

〒923-0961 石川県小松市向本折町へ14番地1  
TEL 0761-41-6800  
アクセス▶小松駅から路線バスで  
「市民病院」下車(所要時間約5分)徒歩約5分、  
小松駅から徒歩約25分



### 粟津キャンパス

[ 生産システム科学部 ]

〒923-8511 石川県小松市四丁町又1番地3  
TEL 0761-41-6700  
アクセス▶粟津駅から徒歩約12分

キャンパス以外にも、まちなかには、学生の学びや活動のための施設があります。

## 町家ハウス Doihara



中央キャンパスから徒歩1分に位置し、自習スペースや和室があります。また、Wi-Fiを完備しています。

利用可能時間：平日9時～21時(長期休業期間を除く)

〒923-0921 石川県小松市土居原町220番2

## 町家ハウス Ryusuke



老舗の茶舗や町家カフェ、雑貨店などが並ぶ龍助町の一角にあります。1階のラウンジを利用することができます。

開館時間：9時～21時(年末年始を除く)

利用の際には、小松市役所での予約が必要です。

〒923-0926 石川県小松市龍助町77



# 公立小松大学

中央キャンパス 〒923-0921 石川県小松市土居原町10番地10 こまつアズスクエア 2・3階

TEL 0761-23-6610

中央第2キャンパス 〒923-0868 石川県小松市日の出町一丁目100番地 ウレシヤス小松 4階

TEL 0761-23-6600

栗津キャンパス 〒923-8511 石川県小松市四丁町又1番地3 TEL 0761-41-6700

末広キャンパス 〒923-0961 石川県小松市向本折町へ14番地1 TEL 0761-41-6800

公立小松大学 公式サイト  
[www.komatsu-u.ac.jp](http://www.komatsu-u.ac.jp)



公立小松大学 公式 YouTube



2026年5月